

小規模企業景気動向調査 [2023年5月期調査]

～コスト高の課題は残るも、サービス業の好影響を受け持ち直しをみせる小規模企業景況～

<産業全体>

5月期の産業全体の業況は、採算・業況DIが小幅に改善し、資金繰りDIは大幅に改善した。行動制限のないゴールデンウィークやインバウンド需要の拡大から観光業の好材料が各業種に波及した。また、資材価格や生活必需品の値上げに対し、価格転嫁や新規の販路開拓・事業展開等により柔軟に対応する事業者が増えつつある。人手不足等の課題は多く残るが、持ち直しの動きが広がった。

DI	4月	5月	前月比
売上額	90	109	1.9
採算	▲362	▲316	46
資金繰り	▲283	▲212	7.1
業況	▲183	▲144	3.9

<製造業> コロナ禍から持ち直しつつも、コスト高騰が障害となっている製造業

製造業は、採算・資金繰りDIが小幅に改善、業況DIは大幅に改善した。食料品関連は、資金繰りDIが大幅に改善、業況DIは小幅に改善した。観光関連の需要は伸びる一方で、巣ごもり需要の減少や、物価高騰により個人消費は冷えこむ需要格差が生じている。繊維関連は、採算・業況DIが改善し、資金繰りDIは小幅に悪化した。受注は安定し始めたが、コスト高や人手不足の影響は未だ大きい。機械・金属関連は、全DIが改善、特に業況DIが大幅に改善した。コロナ禍に比べると受注は回復しつつある。

DI	4月	5月	前月比
売上額	126	121	▲0.5
採算	▲366	▲34.1	2.5
資金繰り	▲27.5	▲23.7	3.8
業況	▲21.8	▲14.9	6.9

<建設業> 受注は戻り始めるも、積もる課題に先行きが不透明な建設業

建設業は、売上額・採算・資金繰りDIが改善し、特に資金繰りDIは大幅に改善したが、業況DIはわずかに悪化した。コロナ禍に比べると受注も増え、資材の入荷遅れ等も解消され始めたが、慢性的な人手不足やコスト高に加え、公共事業の動きの鈍さから、先行きの不透明さに不安を感じる事業者が多い。また、働き方改革による賃上げや、労働時間の制約等、人材への課題が不安材料となり足踏み状態となっている。

DI	4月	5月	前月比
売上額	50	6.4	1.4
採算	▲42.1	▲38.1	4.0
資金繰り	▲34.8	▲26.1	8.7
業況	▲21.0	▲22.8	▲1.8

<小売業> 価格転嫁は進むも、消費者の節約志向の高まりに影響を受ける小売業

小売業は、売上額・業況DIは小幅に改善し、採算・資金繰りDIは大幅に改善した。価格転嫁により売上額DIは伸びているが、日用品等では定番商品と比較し、安価な代替品が売上を伸ばしており、消費者の節約志向が進んでいる、とのコメントが見られた。衣料品関連は、外出機会増加の効果が顕著であり、全DIが改善、特に採算・資金繰り・業況DIは大幅に改善した。食料品関連は、全DIが改善し、中でも採算DIが大幅に改善した。耐久消費財関連は、納品遅れなども解消され始めたことで、全DIが改善し、特に資金繰りDIは大幅に改善した。

DI	4月	5月	前月比
売上額	20	42	2.2
採算	▲42.6	▲37.0	5.6
資金繰り	▲34.3	▲26.6	7.7
業況	▲27.3	▲22.5	4.8

<サービス業> 人手不足やコスト高の問題は抱えつつも、回復傾向が続くサービス業

サービス業は、売上額DIは小幅に改善し、採算・資金繰り・業況DIは大幅に改善した。旅館関連は、全DIが改善したが、特に採算・資金繰りDIは大幅に改善した。ゴールデンウィークでの旅行や帰省、また訪日客の増加から業況は明るい、人手不足から稼働率を上げられない問題は続いている。クリーニング関連は、外出機会増加による需要回復から、全DIが改善し、資金繰りDIは2桁ポイントの大幅改善となった。一方で、チェーン店の増加等により競争が激化し始めている。理・美容関連は、売上額・業況DIは小幅に改善し、採算・資金繰りDIは大幅に改善し、安定した状況が続いている。

DI	4月	5月	前月比
売上額	16.7	20.9	4.2
採算	▲23.5	▲17.2	6.3
資金繰り	▲16.5	▲8.1	8.4
業況	▲3.1	2.7	5.8

調査概要

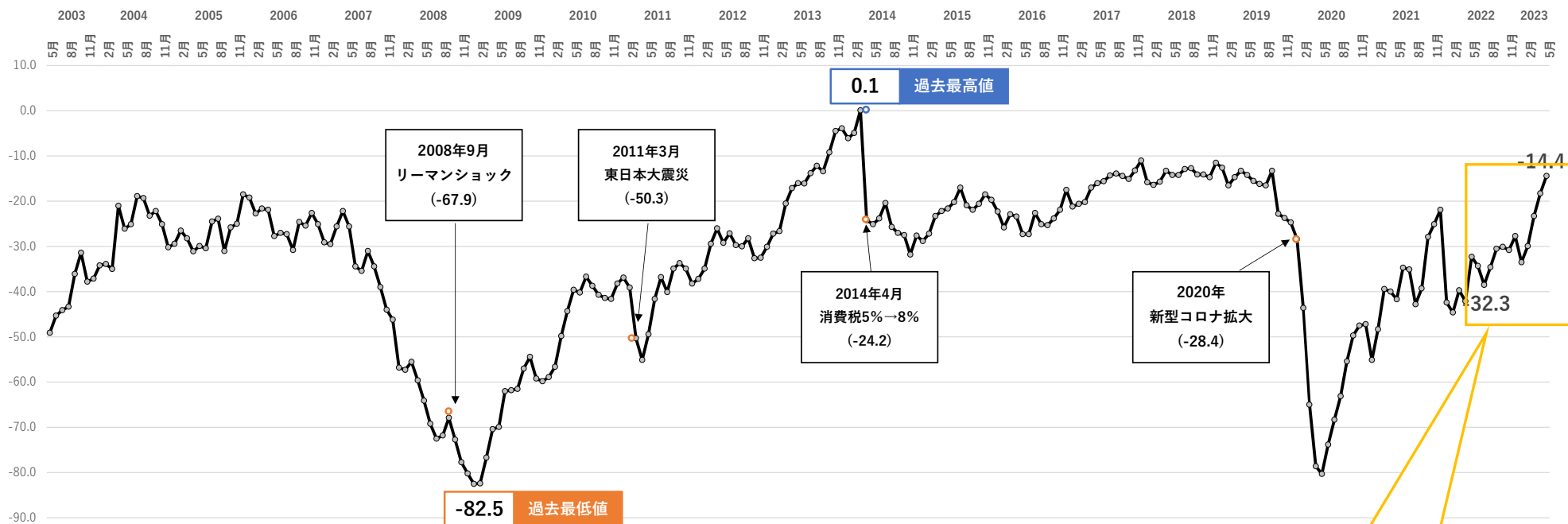
・調査対象: 全国約300商工会の経営指導員

・調査時点: 2023年5月末

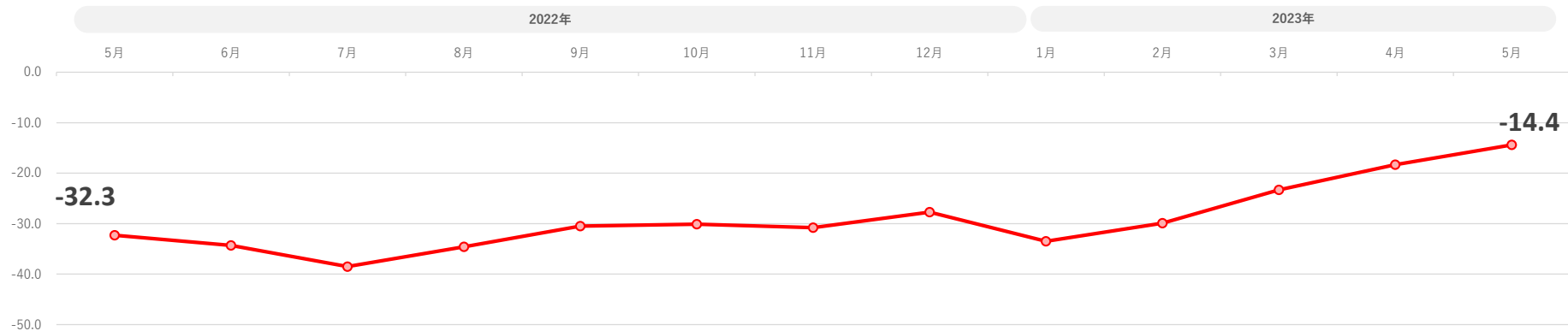
・調査方法: 対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

※DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

小規模企業景気動向調査 産業全体の業況DIグラフ～過去20年のトレンド～



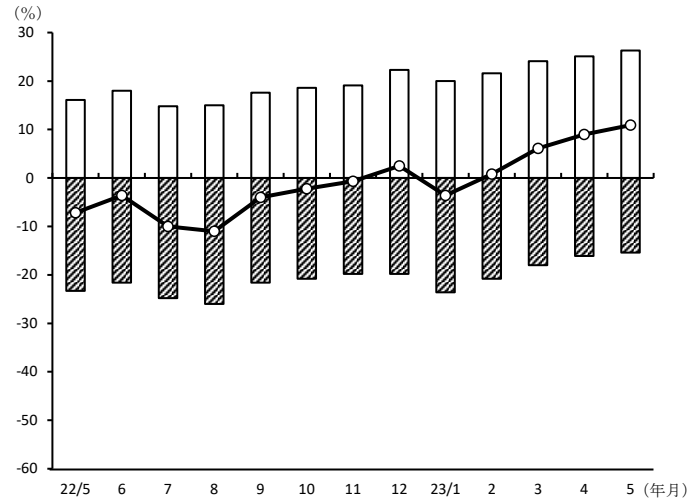
産業全体の業況DIグラフ～直近1年間～



小規模企業景気動向調査(2023年5月期)

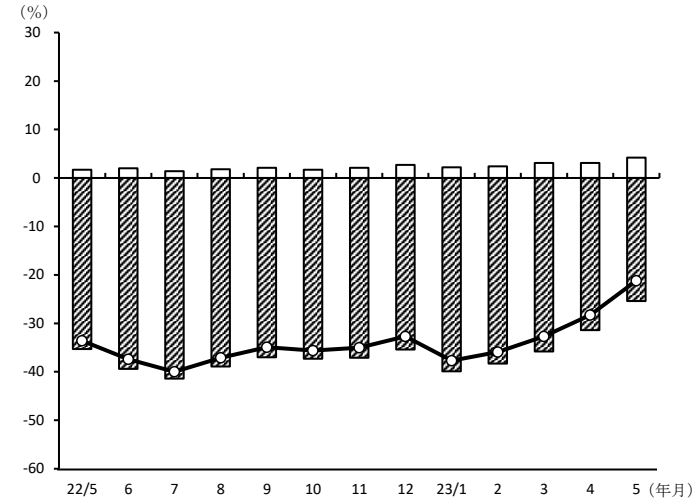
産業全体(前年同月比)

売上額



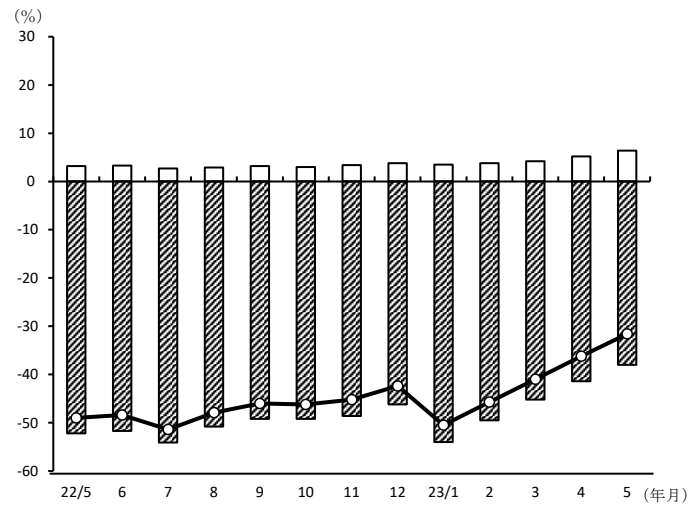
年/月	増加	減少	DI
22/5	16.1	-23.3	-7.2
6	18.0	-21.6	-3.6
7	14.8	-24.8	-10.0
8	15.0	-26.0	-11.0
9	17.6	-21.6	-4.0
10	18.6	-20.8	-2.2
11	19.1	-19.8	-0.7
12	22.3	-19.8	2.5
23/1	20.0	-23.6	-3.6
2	21.6	-20.8	0.8
3	24.1	-18.0	6.1
4	25.1	-16.1	9.0
5	26.3	-15.4	10.9

資金繰り



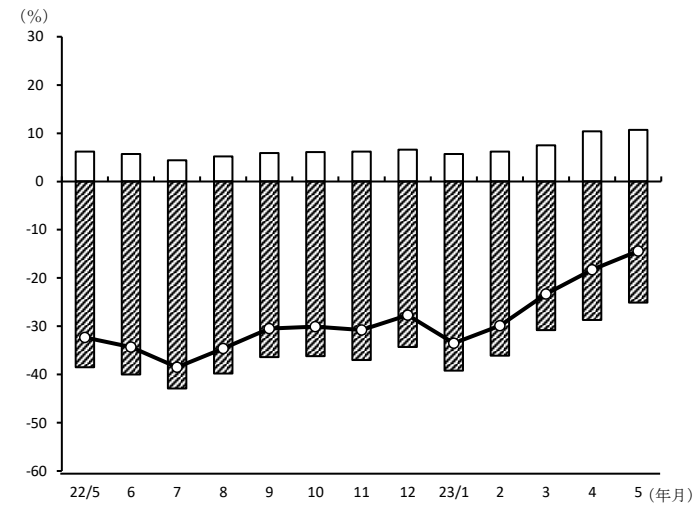
年/月	好転	悪化	DI
22/5	1.7	-35.3	-33.6
6	2.0	-39.4	-37.4
7	1.4	-41.4	-40.0
8	1.8	-38.9	-37.1
9	2.1	-37.0	-34.9
10	1.7	-37.3	-35.6
11	2.1	-37.1	-35.0
12	2.7	-35.4	-32.7
23/1	2.2	-39.9	-37.7
2	2.4	-38.3	-35.9
3	3.1	-35.8	-32.7
4	3.1	-31.4	-28.3
5	4.2	-25.4	-21.2

採算



年/月	増加	減少	DI
22/5	3.2	-52.2	-49.0
6	3.3	-51.7	-48.4
7	2.7	-54.1	-51.4
8	2.9	-50.8	-47.9
9	3.2	-49.2	-46.0
10	3.0	-49.2	-46.2
11	3.4	-48.6	-45.2
12	3.8	-46.2	-42.4
23/1	3.5	-54.0	-50.5
2	3.8	-49.5	-45.7
3	4.2	-45.2	-41.0
4	5.2	-41.4	-36.2
5	6.4	-38.0	-31.6

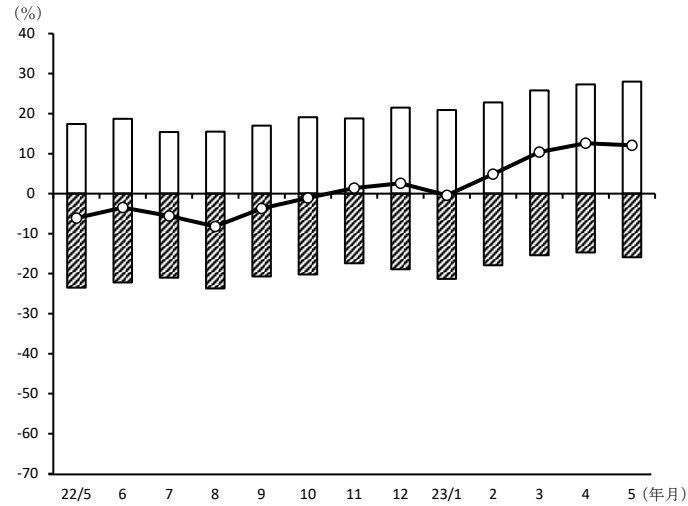
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/5	6.2	-38.5	-32.3
6	5.7	-40.0	-34.3
7	4.4	-42.9	-38.5
8	5.2	-39.8	-34.6
9	5.9	-36.4	-30.5
10	6.1	-36.2	-30.1
11	6.2	-37.0	-30.8
12	6.6	-34.3	-27.7
23/1	5.7	-39.2	-33.5
2	6.2	-36.1	-29.9
3	7.5	-30.8	-23.3
4	10.4	-28.7	-18.3
5	10.7	-25.1	-14.4

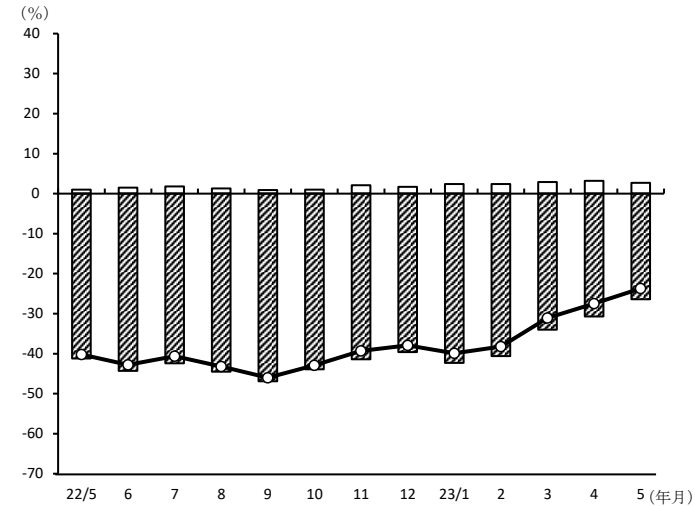
製 造 業(前年同月比)

売上額



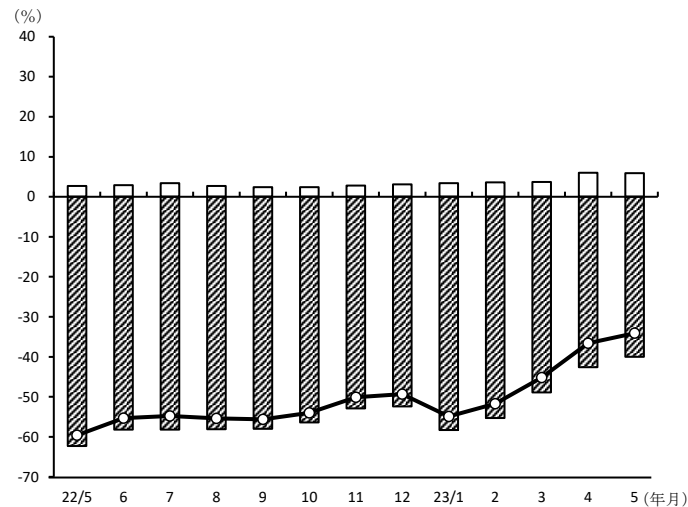
年/月	増加	減少	DI
22/5	17.4	-23.5	-6.1
6	18.7	-22.2	-3.5
7	15.4	-21.0	-5.6
8	15.5	-23.7	-8.2
9	17.0	-20.7	-3.7
10	19.1	-20.2	-1.1
11	18.8	-17.4	1.4
12	21.5	-18.9	2.6
23/1	20.9	-21.3	-0.4
2	22.8	-17.9	4.9
3	25.8	-15.4	10.4
4	27.3	-14.7	12.6
5	28.0	-15.9	12.1

資金繰り



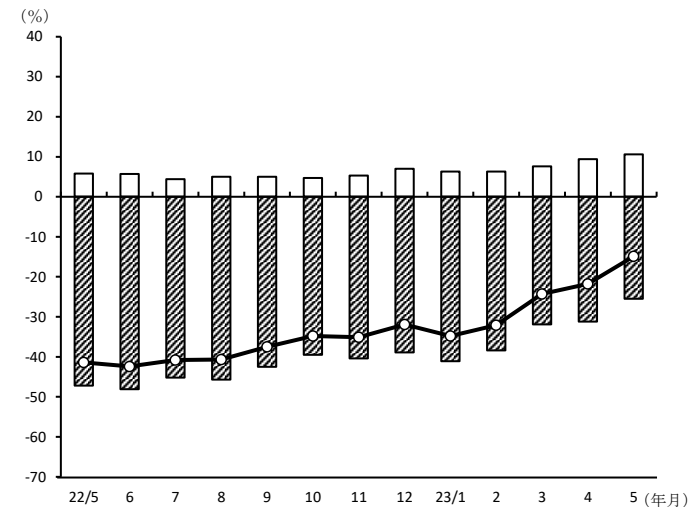
年/月	増加	減少	DI
22/5	1.0	-41.2	-40.2
6	1.5	-44.3	-42.8
7	1.8	-42.4	-40.6
8	1.3	-44.5	-43.2
9	0.9	-46.9	-46.0
10	1.0	-43.9	-42.9
11	2.1	-41.4	-39.3
12	1.7	-39.6	-37.9
23/1	2.4	-42.3	-39.9
2	2.4	-40.6	-38.2
3	2.9	-34.0	-31.1
4	3.2	-30.7	-27.5
5	2.7	-26.4	-23.7

採算



年/月	増加	減少	DI
22/5	2.7	-62.3	-59.6
6	2.9	-58.2	-55.3
7	3.4	-58.2	-54.8
8	2.7	-58.1	-55.4
9	2.4	-58.0	-55.6
10	2.4	-56.4	-54.0
11	2.8	-52.9	-50.1
12	3.1	-52.4	-49.3
23/1	3.4	-58.3	-54.9
2	3.6	-55.3	-51.7
3	3.7	-48.9	-45.2
4	6.0	-42.6	-36.6
5	5.9	-40.0	-34.1

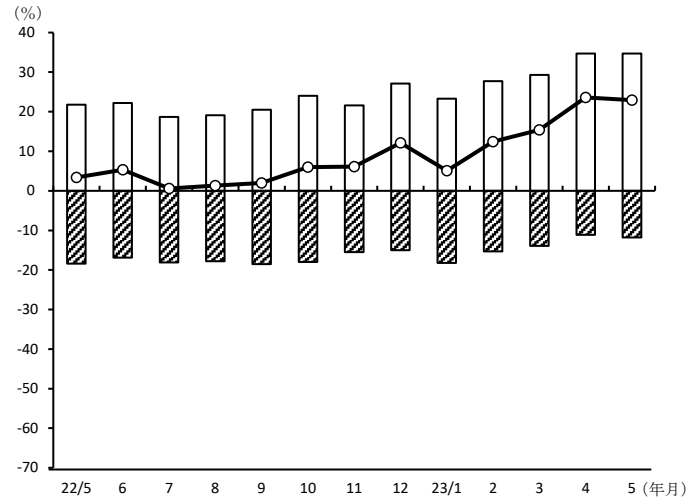
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/5	5.8	-47.2	-41.4
6	5.7	-48.1	-42.4
7	4.4	-45.2	-40.8
8	5.0	-45.7	-40.7
9	5.0	-42.5	-37.5
10	4.7	-39.5	-34.8
11	5.3	-40.4	-35.1
12	7.0	-38.9	-31.9
23/1	6.3	-41.1	-34.8
2	6.3	-38.4	-32.1
3	7.6	-31.9	-24.3
4	9.4	-31.2	-21.8
5	10.6	-25.5	-14.9

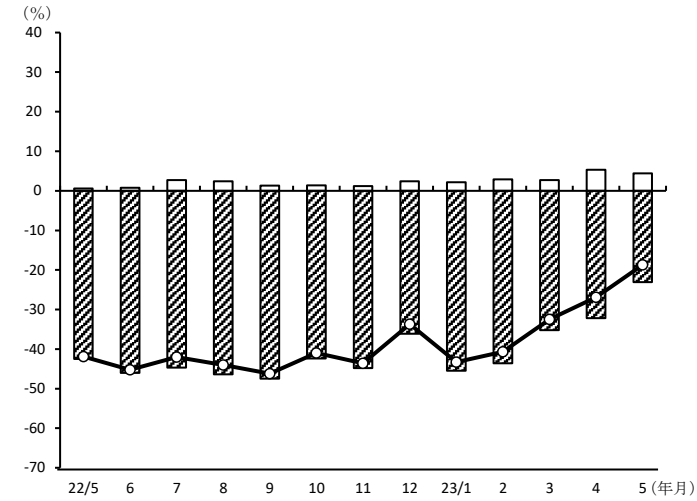
製 造 業【食料品】（前年同月比）

売上額



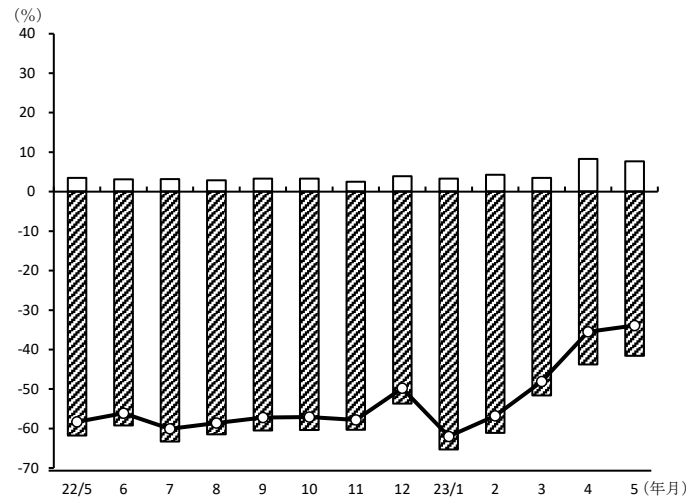
年/月	増加	減少	DI
22/5	21.8	-18.4	3.4
6	22.2	-16.9	5.3
7	18.7	-18.1	0.6
8	19.1	-17.8	1.3
9	20.5	-18.5	2.0
10	24.0	-18.0	6.0
11	21.6	-15.5	6.1
12	27.1	-15.0	12.1
23/1	23.3	-18.2	5.1
2	27.7	-15.3	12.4
3	29.3	-13.9	15.4
4	34.7	-11.1	23.6
5	34.7	-11.8	22.9

資金繰り



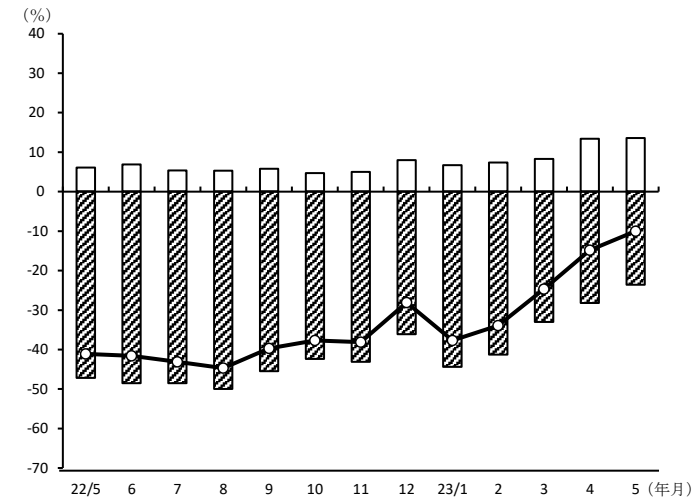
年/月	増加	減少	DI
22/5	0.6	-42.5	-41.9
6	0.8	-46.0	-45.2
7	2.7	-44.7	-42.0
8	2.4	-46.4	-44.0
9	1.3	-47.5	-46.2
10	1.4	-42.4	-41.0
11	1.2	-44.8	-43.6
12	2.4	-36.1	-33.7
23/1	2.2	-45.5	-43.3
2	2.9	-43.6	-40.7
3	2.7	-35.2	-32.5
4	5.3	-32.2	-26.9
5	4.4	-23.1	-18.7

採算



年/月	増加	減少	DI
22/5	3.5	-61.8	-58.3
6	3.1	-59.2	-56.1
7	3.2	-63.3	-60.1
8	2.9	-61.5	-58.6
9	3.3	-60.5	-57.2
10	3.3	-60.4	-57.1
11	2.5	-60.3	-57.8
12	3.9	-53.7	-49.8
23/1	3.3	-65.3	-62.0
2	4.3	-61.1	-56.8
3	3.5	-51.6	-48.1
4	8.3	-43.8	-35.5
5	7.7	-41.6	-33.9

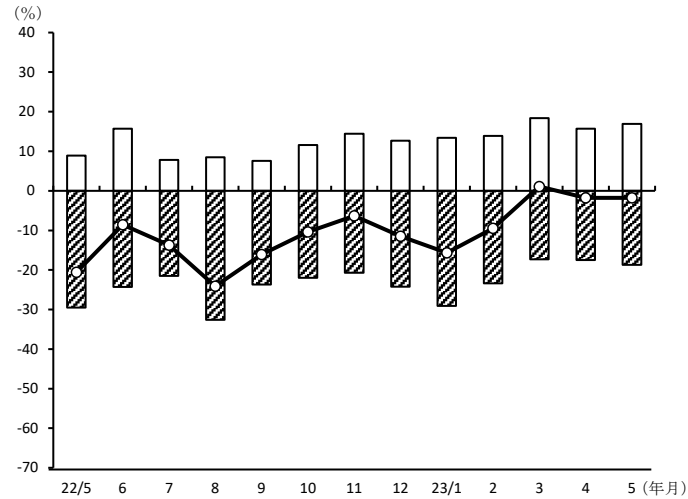
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/5	6.1	-47.2	-41.1
6	6.9	-48.5	-41.6
7	5.4	-48.5	-43.1
8	5.3	-50.0	-44.7
9	5.8	-45.5	-39.7
10	4.7	-42.4	-37.7
11	5.0	-43.1	-38.1
12	8.0	-36.1	-28.1
23/1	6.7	-44.4	-37.7
2	7.4	-41.3	-33.9
3	8.3	-33.0	-24.7
4	13.4	-28.2	-14.8
5	13.6	-23.6	-10.0

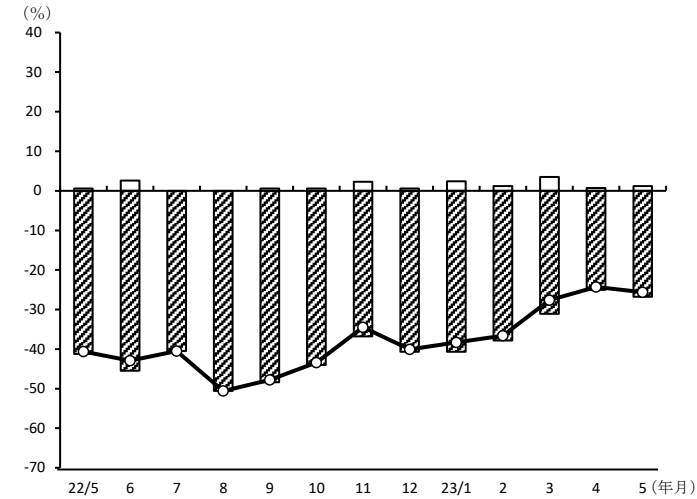
製 造 業【繊維】（前年同月比）

売上額



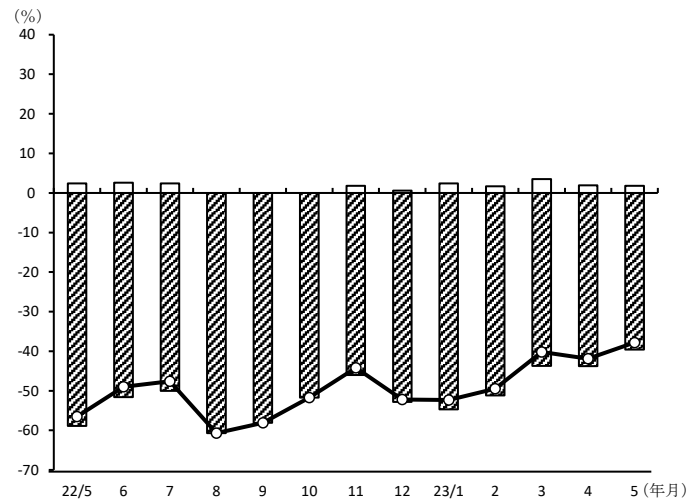
年/月	増加	減少	DI
22/5	8.9	-29.5	-20.6
6	15.7	-24.3	-8.6
7	7.8	-21.5	-13.7
8	8.5	-32.6	-24.1
9	7.6	-23.7	-16.1
10	11.6	-22.0	-10.4
11	14.4	-20.7	-6.3
12	12.7	-24.2	-11.5
23/1	13.4	-29.1	-15.7
2	13.9	-23.4	-9.5
3	18.4	-17.3	1.1
4	15.7	-17.5	-1.8
5	16.9	-18.7	-1.8

資金繰り



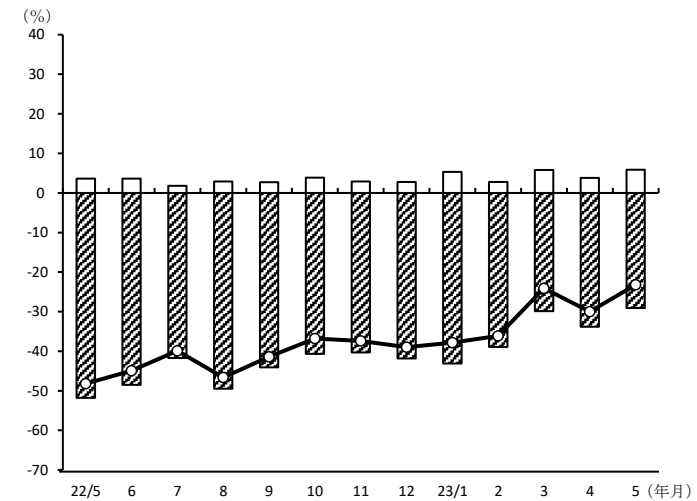
年/月	増加	減少	DI
22/5	0.6	-41.2	-40.6
6	2.6	-45.5	-42.9
7	0.0	-40.5	-40.5
8	0.0	-50.6	-50.6
9	0.6	-48.4	-47.8
10	0.6	-44.0	-43.4
11	2.3	-36.8	-34.5
12	0.6	-40.7	-40.1
23/1	2.4	-40.7	-38.3
2	1.2	-37.8	-36.6
3	3.5	-31.1	-27.6
4	0.7	-25.0	-24.3
5	1.2	-26.8	-25.6

採算



年/月	増加	減少	DI
22/5	2.4	-58.9	-56.5
6	2.6	-51.6	-49.0
7	2.4	-50.0	-47.6
8	0.0	-60.7	-60.7
9	0.0	-58.1	-58.1
10	0.0	-51.7	-51.7
11	1.8	-46.0	-44.2
12	0.6	-52.8	-52.2
23/1	2.4	-54.7	-52.3
2	1.7	-51.2	-49.5
3	3.5	-43.7	-40.2
4	1.9	-43.8	-41.9
5	1.8	-39.6	-37.8

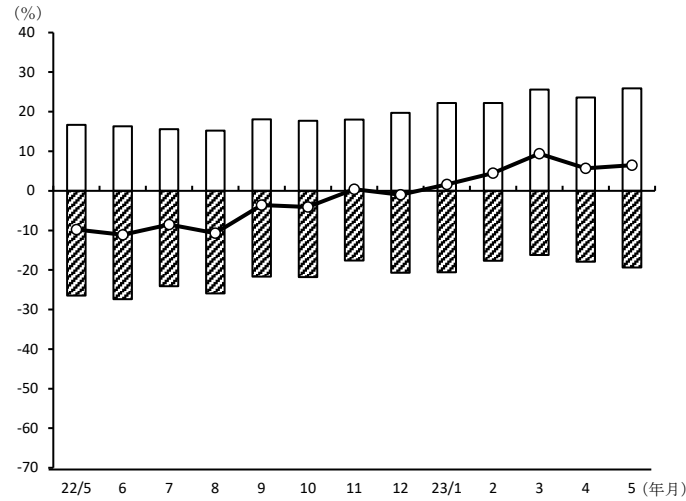
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/5	3.6	-51.8	-48.2
6	3.6	-48.5	-44.9
7	1.8	-41.7	-39.9
8	2.9	-49.5	-46.6
9	2.7	-44.1	-41.4
10	3.9	-40.7	-36.8
11	2.9	-40.3	-37.4
12	2.8	-41.8	-39.0
23/1	5.3	-43.1	-37.8
2	2.8	-38.9	-36.1
3	5.8	-29.9	-24.1
4	3.8	-33.8	-30.0
5	5.9	-29.1	-23.2

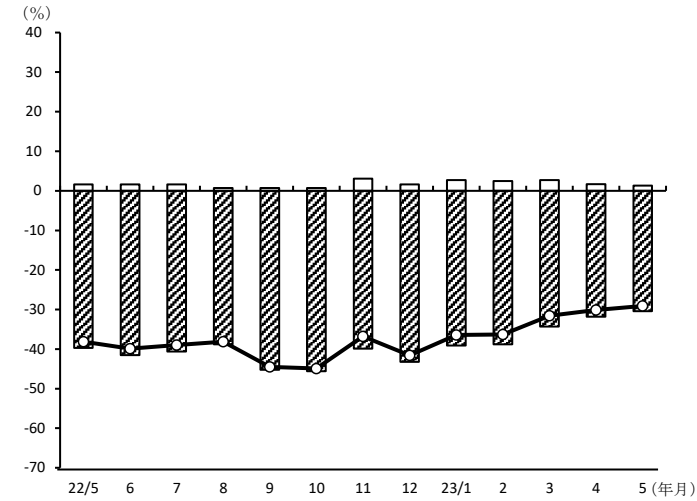
製 造 業 【機械・金属】（前年同月比）

売上額



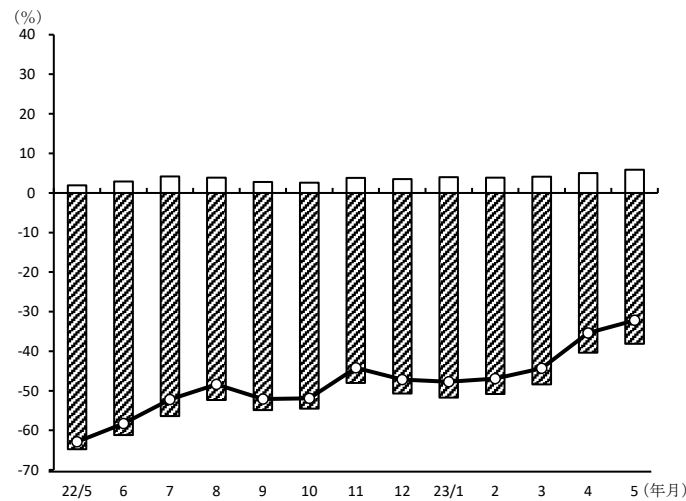
年/月	増加	減少	DI
22/5	16.7	-26.5	-9.8
6	16.3	-27.4	-11.1
7	15.6	-24.1	-8.5
8	15.2	-25.9	-10.7
9	18.1	-21.7	-3.6
10	17.7	-21.8	-4.1
11	18.0	-17.6	0.4
12	19.7	-20.7	-1.0
23/1	22.2	-20.6	1.6
2	22.2	-17.7	4.5
3	25.6	-16.2	9.4
4	23.6	-17.9	5.7
5	25.9	-19.4	6.5

資金繰り



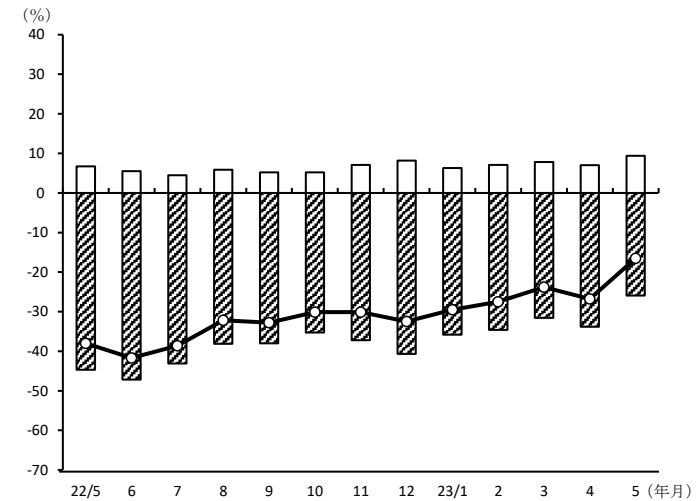
年/月	増加	減少	DI
22/5	1.6	-39.7	-38.1
6	1.6	-41.5	-39.9
7	1.6	-40.6	-39.0
8	0.7	-38.8	-38.1
9	0.7	-45.2	-44.5
10	0.7	-45.6	-44.9
11	3.1	-39.9	-36.8
12	1.6	-43.2	-41.6
23/1	2.7	-39.1	-36.4
2	2.5	-38.8	-36.3
3	2.7	-34.3	-31.6
4	1.7	-31.8	-30.1
5	1.3	-30.4	-29.1

採算



年/月	増加	減少	DI
22/5	1.9	-64.8	-62.9
6	2.9	-61.2	-58.3
7	4.2	-56.4	-52.2
8	3.9	-52.3	-48.4
9	2.8	-54.9	-52.1
10	2.6	-54.5	-51.9
11	3.8	-48.0	-44.2
12	3.5	-50.7	-47.2
23/1	4.0	-51.7	-47.7
2	3.9	-50.8	-46.9
3	4.1	-48.4	-44.3
4	5.0	-40.4	-35.4
5	5.9	-38.1	-32.2

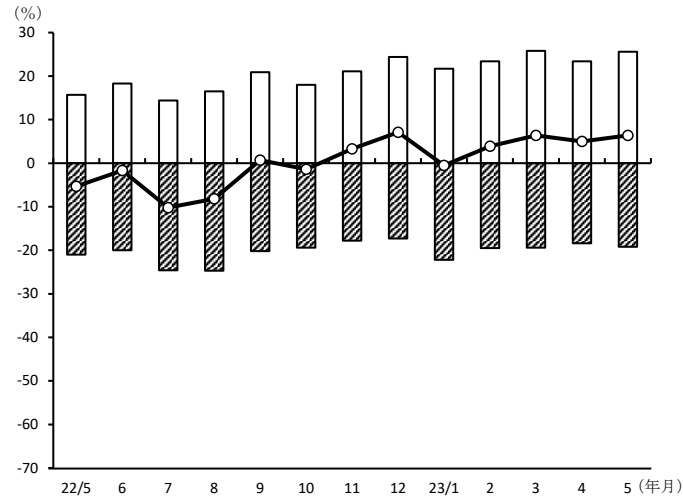
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/5	6.7	-44.7	-38.0
6	5.5	-47.2	-41.7
7	4.5	-43.1	-38.6
8	5.9	-38.1	-32.2
9	5.2	-38.0	-32.8
10	5.2	-35.3	-30.1
11	7.1	-37.2	-30.1
12	8.2	-40.7	-32.5
23/1	6.3	-35.8	-29.5
2	7.1	-34.6	-27.5
3	7.8	-31.6	-23.8
4	7.0	-33.8	-26.8
5	9.4	-25.9	-16.5

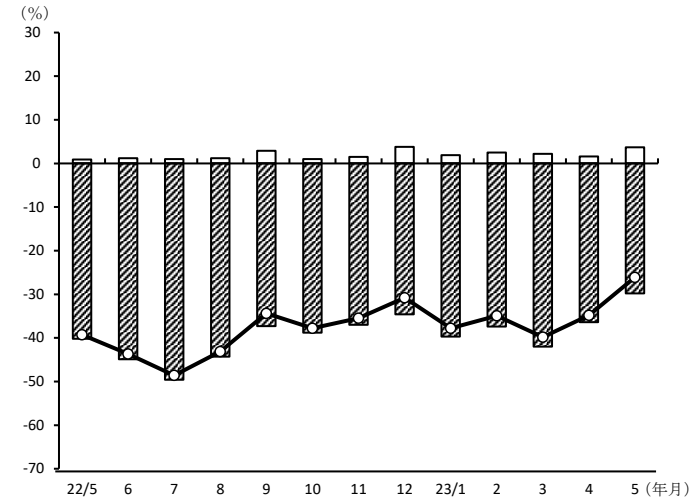
建設業(前年同月比)

売上額



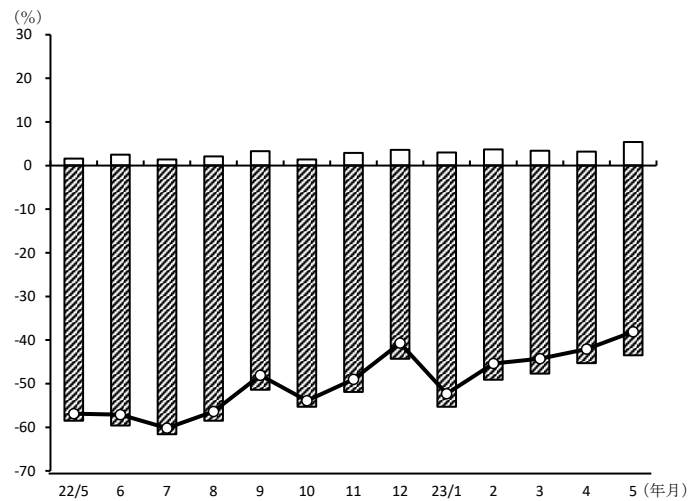
年/月	増加	減少	DI
22/5	15.7	-21.0	-5.3
6	18.3	-20.0	-1.7
7	14.4	-24.6	-10.2
8	16.5	-24.7	-8.2
9	20.9	-20.2	0.7
10	18.0	-19.4	-1.4
11	21.1	-17.8	3.3
12	24.4	-17.3	7.1
23/1	21.7	-22.2	-0.5
2	23.4	-19.5	3.9
3	25.8	-19.4	6.4
4	23.4	-18.4	5.0
5	25.6	-19.2	6.4

資金繰り



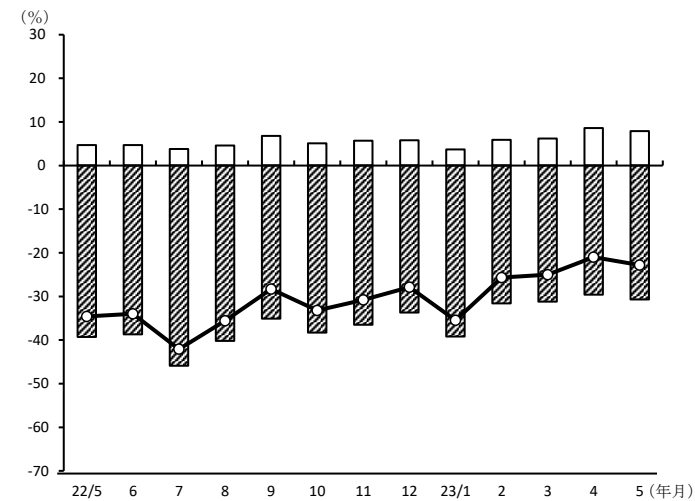
年/月	増加	減少	DI
22/5	0.9	-40.2	-39.3
6	1.2	-44.9	-43.7
7	1.0	-49.6	-48.6
8	1.2	-44.3	-43.1
9	2.9	-37.3	-34.4
10	1.0	-38.8	-37.8
11	1.5	-37.0	-35.5
12	3.8	-34.6	-30.8
23/1	1.9	-39.7	-37.8
2	2.5	-37.4	-34.9
3	2.2	-42.0	-39.8
4	1.6	-36.4	-34.8
5	3.7	-29.8	-26.1

採算



年/月	増加	減少	DI
22/5	1.6	-58.5	-56.9
6	2.5	-59.6	-57.1
7	1.4	-61.6	-60.2
8	2.1	-58.5	-56.4
9	3.3	-51.4	-48.1
10	1.4	-55.3	-53.9
11	2.9	-51.9	-49.0
12	3.6	-44.3	-40.7
23/1	3.0	-55.3	-52.3
2	3.7	-49.1	-45.4
3	3.4	-47.7	-44.3
4	3.2	-45.3	-42.1
5	5.4	-43.5	-38.1

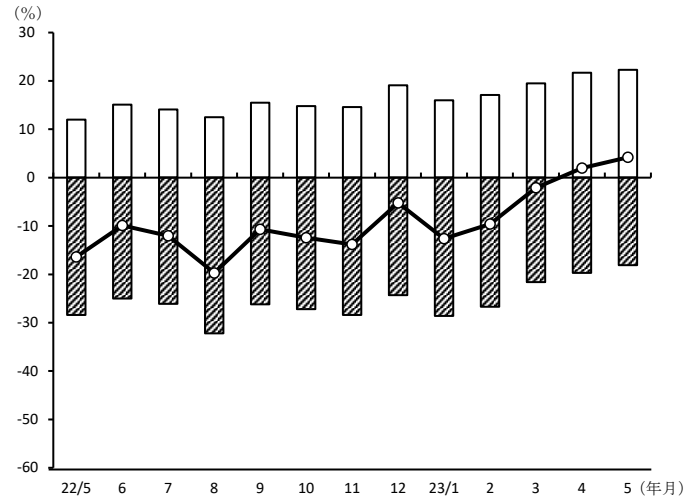
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/5	4.7	-39.3	-34.6
6	4.7	-38.7	-34.0
7	3.8	-45.9	-42.1
8	4.6	-40.2	-35.6
9	6.8	-35.1	-28.3
10	5.1	-38.3	-33.2
11	5.7	-36.5	-30.8
12	5.8	-33.7	-27.9
23/1	3.7	-39.2	-35.5
2	5.9	-31.6	-25.7
3	6.2	-31.2	-25.0
4	8.6	-29.6	-21.0
5	7.9	-30.7	-22.8

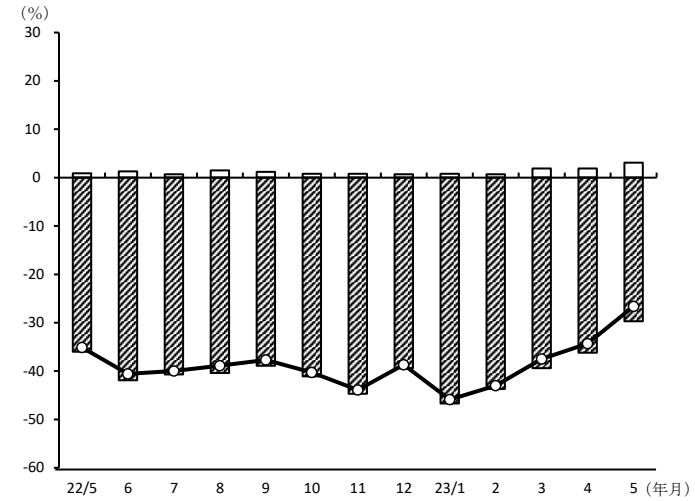
小 売 業(前年同月比)

売上額



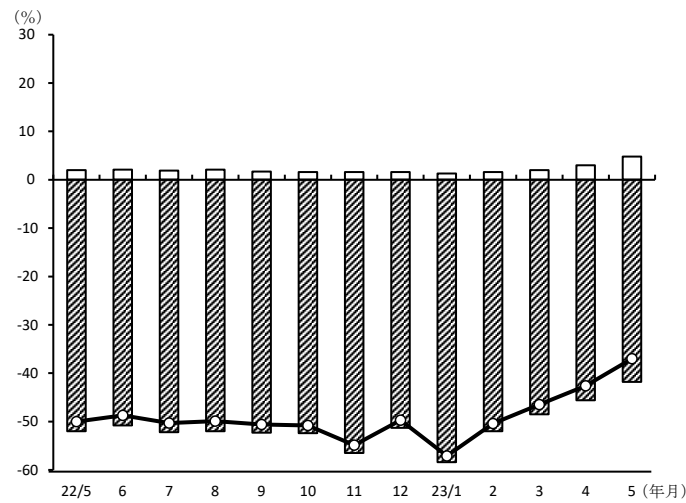
年/月	増加	減少	DI
22/5	12.0	-28.4	-16.4
6	15.1	-25.0	-9.9
7	14.1	-26.1	-12.0
8	12.5	-32.2	-19.7
9	15.5	-26.2	-10.7
10	14.8	-27.2	-12.4
11	14.6	-28.4	-13.8
12	19.1	-24.3	-5.2
23/1	16.0	-28.6	-12.6
2	17.1	-26.7	-9.6
3	19.5	-21.6	-2.1
4	21.7	-19.7	2.0
5	22.3	-18.1	4.2

資金繰り



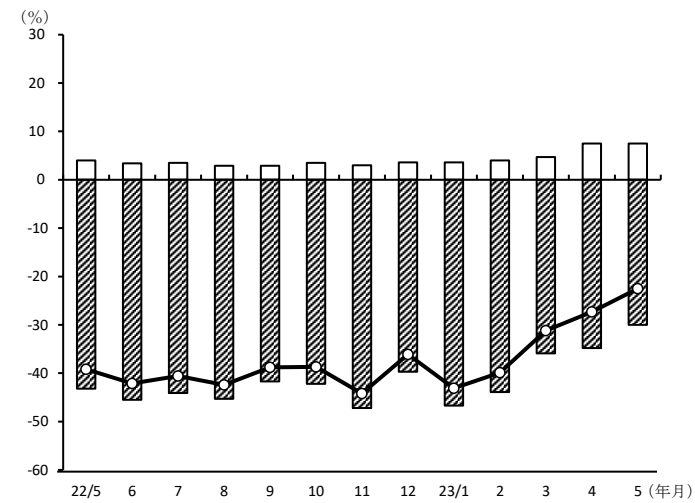
年/月	増加	減少	DI
22/5	0.9	-36.0	-35.1
6	1.3	-41.9	-40.6
7	0.7	-40.7	-40.0
8	1.5	-40.4	-38.9
9	1.2	-38.9	-37.7
10	0.8	-41.1	-40.3
11	0.8	-44.7	-43.9
12	0.7	-39.4	-38.7
23/1	0.8	-46.7	-45.9
2	0.7	-43.7	-43.0
3	1.9	-39.4	-37.5
4	1.9	-36.2	-34.3
5	3.1	-29.7	-26.6

採算



年/月	増加	減少	DI
22/5	2.0	-52.0	-50.0
6	2.1	-50.8	-48.7
7	1.9	-52.2	-50.3
8	2.1	-52.0	-49.9
9	1.7	-52.3	-50.6
10	1.6	-52.4	-50.8
11	1.6	-56.5	-54.9
12	1.6	-51.3	-49.7
23/1	1.3	-58.4	-57.1
2	1.6	-52.0	-50.4
3	2.0	-48.5	-46.5
4	3.0	-45.6	-42.6
5	4.8	-41.8	-37.0

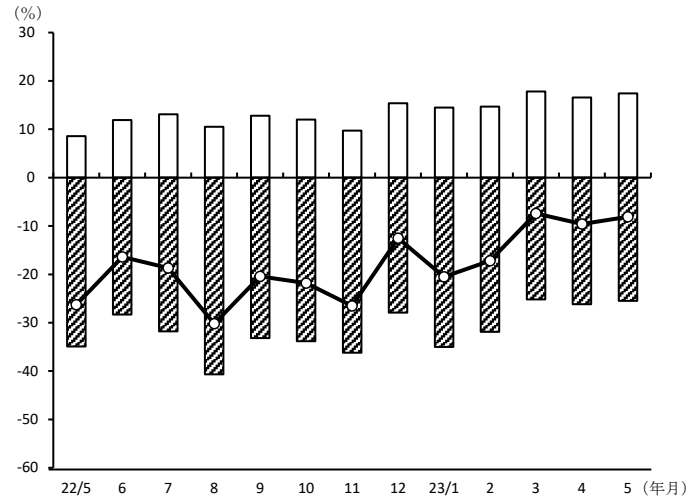
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/5	4.0	-43.2	-39.2
6	3.4	-45.5	-42.1
7	3.5	-44.1	-40.6
8	2.9	-45.3	-42.4
9	2.9	-41.7	-38.8
10	3.5	-42.2	-38.7
11	3.0	-47.2	-44.2
12	3.6	-39.7	-36.1
23/1	3.6	-46.7	-43.1
2	4.0	-43.9	-39.9
3	4.7	-35.9	-31.2
4	7.5	-34.8	-27.3
5	7.5	-30.0	-22.5

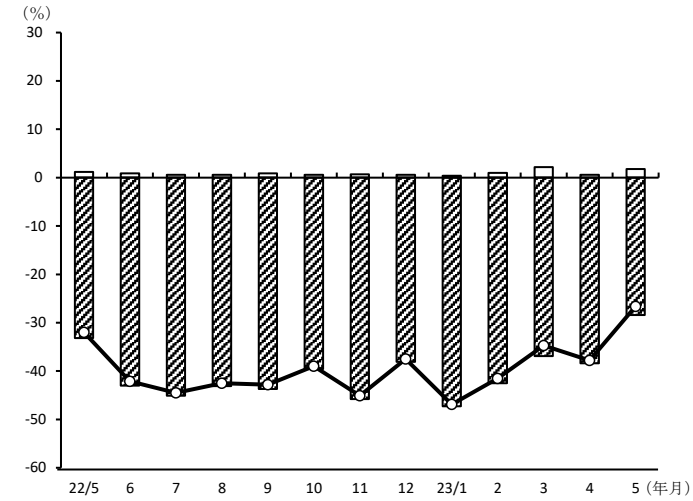
小 売 業【衣料品】（前年同月比）

売上額



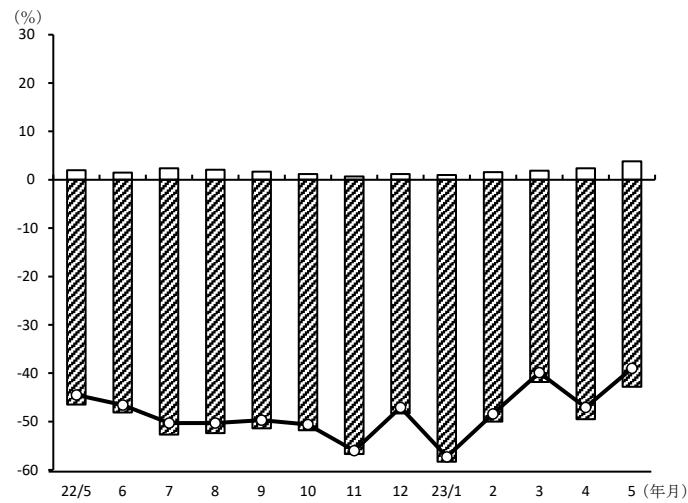
年/月	増加	減少	DI
22/5	8.6	-34.9	-26.3
6	11.9	-28.3	-16.4
7	13.1	-31.8	-18.7
8	10.5	-40.7	-30.2
9	12.8	-33.2	-20.4
10	12.0	-33.8	-21.8
11	9.7	-36.2	-26.5
12	15.4	-27.9	-12.5
23/1	14.5	-35.0	-20.5
2	14.7	-31.9	-17.2
3	17.8	-25.2	-7.4
4	16.6	-26.2	-9.6
5	17.4	-25.5	-8.1

資金繰り



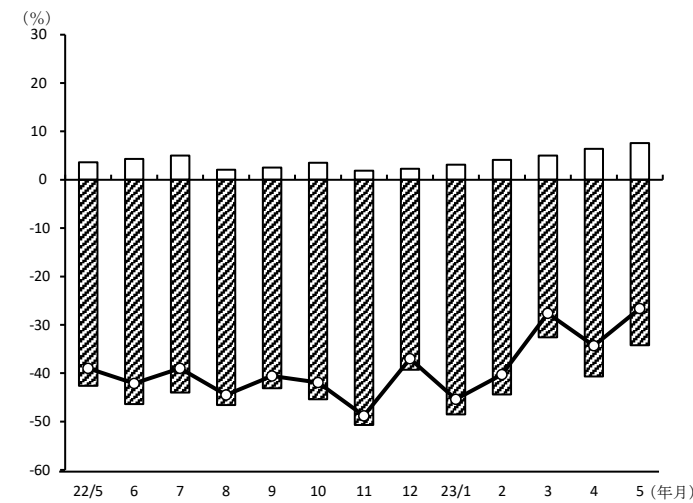
年/月	増加	減少	DI
22/5	1.2	-33.2	-32.0
6	0.9	-43.0	-42.1
7	0.6	-45.1	-44.5
8	0.6	-43.1	-42.5
9	0.9	-43.7	-42.8
10	0.6	-39.6	-39.0
11	0.7	-45.8	-45.1
12	0.6	-38.1	-37.5
23/1	0.4	-47.3	-46.9
2	1.0	-42.5	-41.5
3	2.2	-36.9	-34.7
4	0.6	-38.4	-37.8
5	1.8	-28.4	-26.6

採算



年/月	増加	減少	DI
22/5	2.0	-46.5	-44.5
6	1.5	-48.1	-46.6
7	2.4	-52.7	-50.3
8	2.1	-52.4	-50.3
9	1.7	-51.4	-49.7
10	1.2	-51.8	-50.6
11	0.7	-56.7	-56.0
12	1.2	-48.3	-47.1
23/1	1.0	-58.3	-57.3
2	1.6	-50.0	-48.4
3	1.9	-41.8	-39.9
4	2.4	-49.5	-47.1
5	3.8	-42.8	-39.0

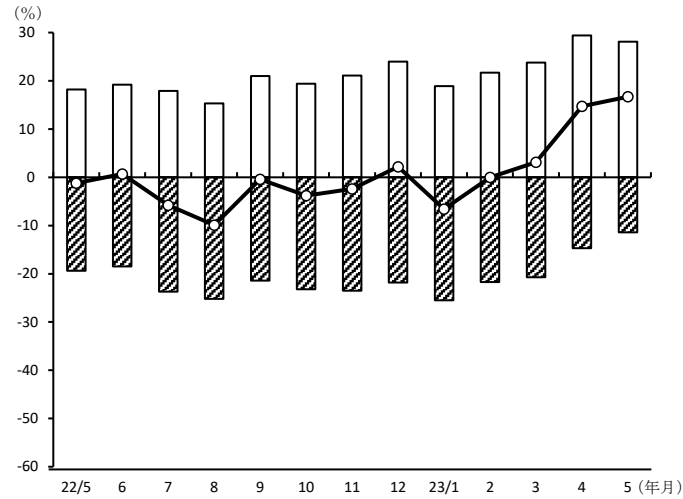
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/5	3.6	-42.6	-39.0
6	4.3	-46.4	-42.1
7	5.0	-44.0	-39.0
8	2.1	-46.6	-44.5
9	2.5	-43.1	-40.6
10	3.5	-45.4	-41.9
11	1.9	-50.7	-48.8
12	2.3	-39.3	-37.0
23/1	3.1	-48.5	-45.4
2	4.1	-44.4	-40.3
3	5.0	-32.6	-27.6
4	6.4	-40.7	-34.3
5	7.6	-34.2	-26.6

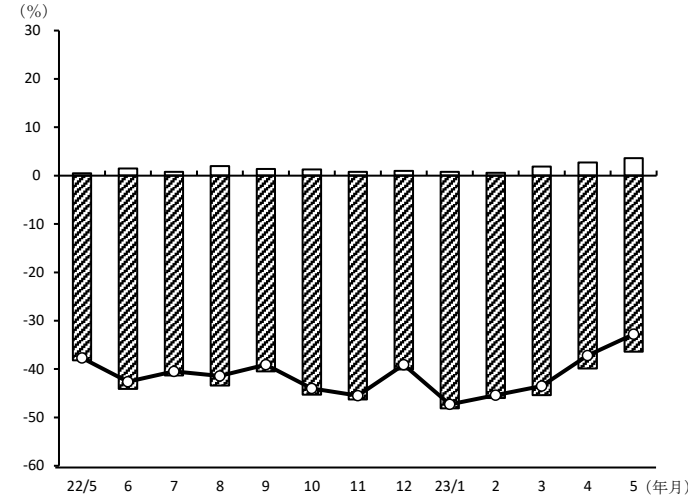
小 売 業【食料品】（前年同月比）

売上額



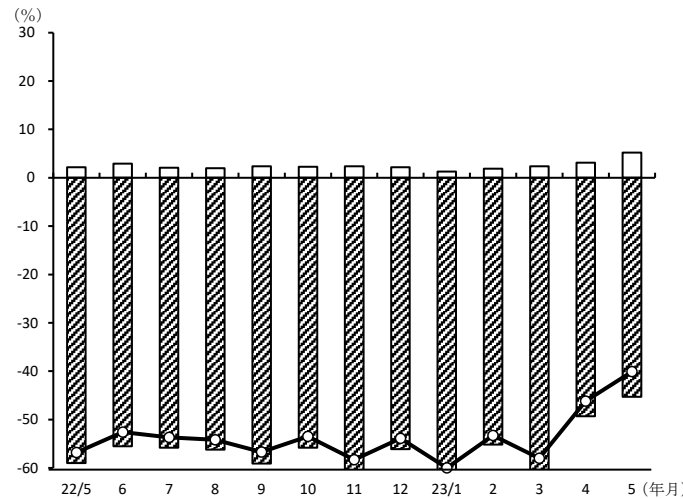
年/月	増加	減少	DI
22/5	18.2	-19.4	-1.2
6	19.2	-18.5	0.7
7	17.9	-23.7	-5.8
8	15.3	-25.2	-9.9
9	21.0	-21.4	-0.4
10	19.4	-23.2	-3.8
11	21.1	-23.5	-2.4
12	24.0	-21.8	2.2
23/1	18.9	-25.5	-6.6
2	21.7	-21.7	0.0
3	23.8	-20.7	3.1
4	29.4	-14.7	14.7
5	28.1	-11.4	16.7

資金繰り



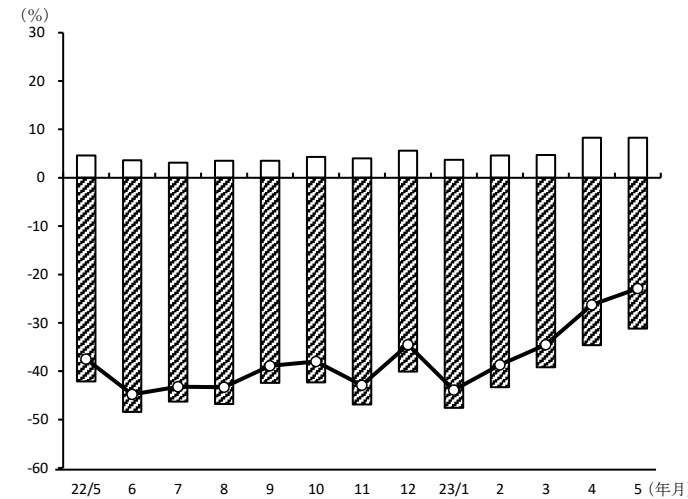
年/月	増加	減少	DI
22/5	0.5	-38.2	-37.7
6	1.5	-44.1	-42.6
7	0.8	-41.3	-40.5
8	2.0	-43.4	-41.4
9	1.4	-40.5	-39.1
10	1.3	-45.3	-44.0
11	0.8	-46.3	-45.5
12	1.0	-40.1	-39.1
23/1	0.8	-48.1	-47.3
2	0.6	-46.0	-45.4
3	1.9	-45.4	-43.5
4	2.7	-39.9	-37.2
5	3.6	-36.4	-32.8

採算



年/月	増加	減少	DI
22/5	2.2	-59.0	-56.8
6	2.9	-55.5	-52.6
7	2.1	-55.8	-53.7
8	2.0	-56.2	-54.2
9	2.4	-59.1	-56.7
10	2.3	-55.8	-53.5
11	2.4	-60.7	-58.3
12	2.2	-56.1	-53.9
23/1	1.3	-61.3	-60.0
2	1.9	-55.2	-53.3
3	2.4	-60.4	-58.0
4	3.1	-49.3	-46.2
5	5.2	-45.3	-40.1

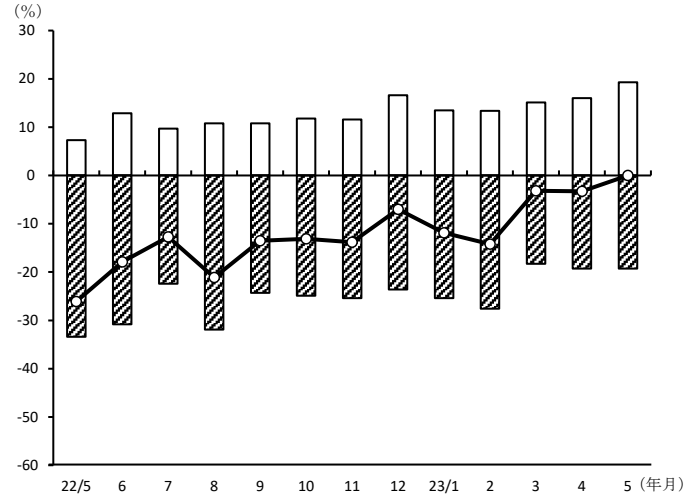
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/5	4.6	-42.1	-37.5
6	3.6	-48.4	-44.8
7	3.1	-46.3	-43.2
8	3.5	-46.8	-43.3
9	3.5	-42.4	-38.9
10	4.3	-42.3	-38.0
11	4.0	-46.9	-42.9
12	5.6	-40.1	-34.5
23/1	3.7	-47.6	-43.9
2	4.6	-43.3	-38.7
3	4.7	-39.2	-34.5
4	8.3	-34.6	-26.3
5	8.3	-31.2	-22.9

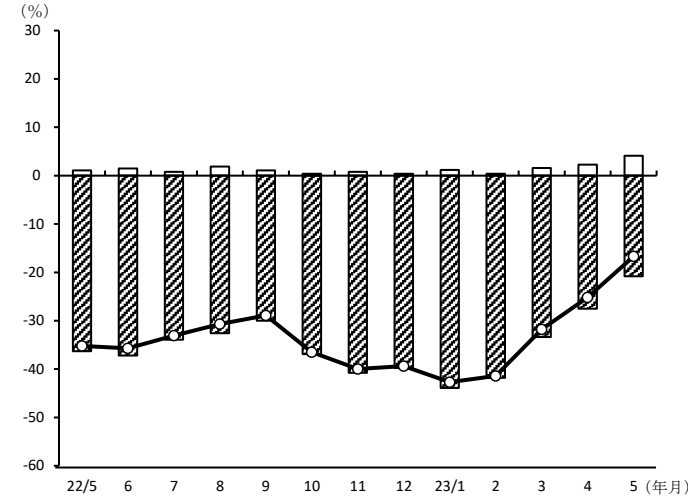
小 売 業【耐久消費財】（前年同月比）

売上額



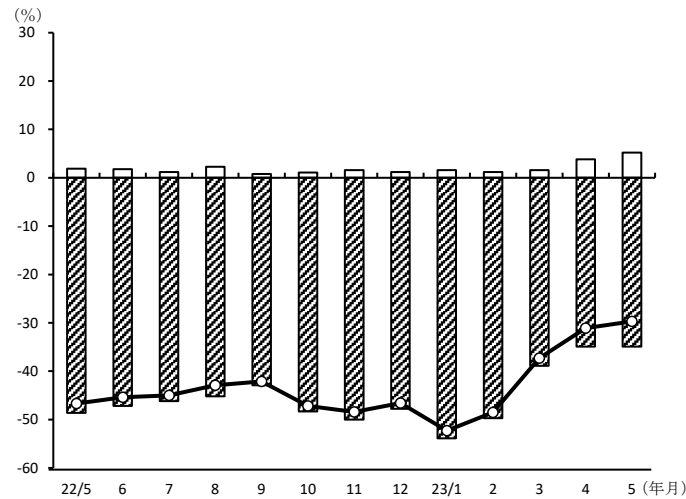
年/月	増加	減少	DI
22/5	7.3	-33.4	-26.1
6	12.9	-30.8	-17.9
7	9.7	-22.4	-12.7
8	10.8	-31.9	-21.1
9	10.8	-24.3	-13.5
10	11.8	-24.9	-13.1
11	11.6	-25.4	-13.8
12	16.6	-23.6	-7.0
23/1	13.5	-25.4	-11.9
2	13.4	-27.6	-14.2
3	15.1	-18.3	-3.2
4	16.0	-19.3	-3.3
5	19.3	-19.3	0.0

資金繰り



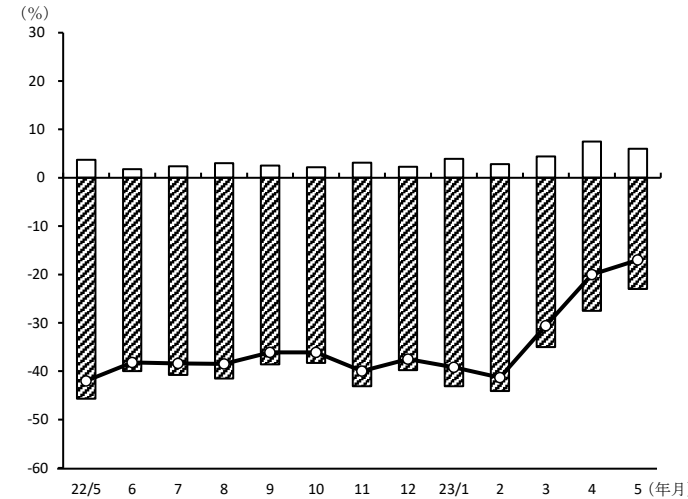
年/月	増加	減少	DI
22/5	1.1	-36.3	-35.2
6	1.5	-37.2	-35.7
7	0.8	-33.9	-33.1
8	1.9	-32.6	-30.7
9	1.1	-30.0	-28.9
10	0.4	-36.9	-36.5
11	0.8	-40.8	-40.0
12	0.4	-39.8	-39.4
23/1	1.2	-43.9	-42.7
2	0.4	-41.8	-41.4
3	1.6	-33.4	-31.8
4	2.3	-27.5	-25.2
5	4.1	-20.8	-16.7

採算



年/月	増加	減少	DI
22/5	1.9	-48.6	-46.7
6	1.8	-47.2	-45.4
7	1.2	-46.2	-45.0
8	2.3	-45.2	-42.9
9	0.8	-42.9	-42.1
10	1.1	-48.3	-47.2
11	1.6	-50.0	-48.4
12	1.2	-47.8	-46.6
23/1	1.6	-53.9	-52.3
2	1.2	-49.7	-48.5
3	1.6	-38.9	-37.3
4	3.8	-34.9	-31.1
5	5.2	-34.9	-29.7

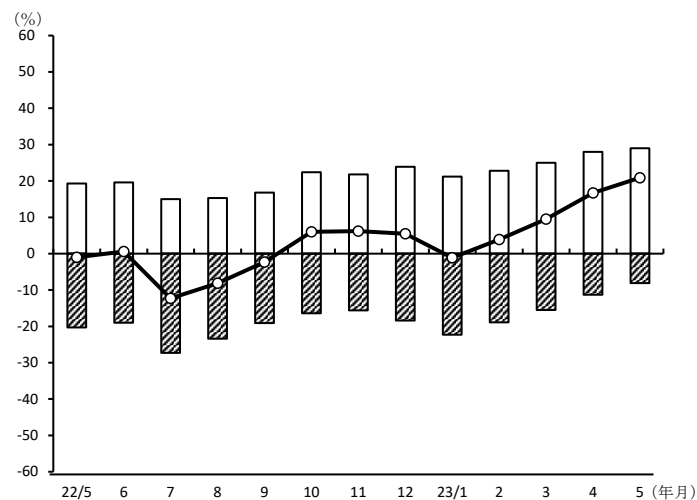
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/5	3.7	-45.7	-42.0
6	1.8	-40.0	-38.2
7	2.4	-40.8	-38.4
8	3.0	-41.5	-38.5
9	2.5	-38.6	-36.1
10	2.2	-38.3	-36.1
11	3.1	-43.1	-40.0
12	2.3	-39.8	-37.5
23/1	3.9	-43.1	-39.2
2	2.8	-44.1	-41.3
3	4.4	-35.0	-30.6
4	7.5	-27.5	-20.0
5	6.0	-23.0	-17.0

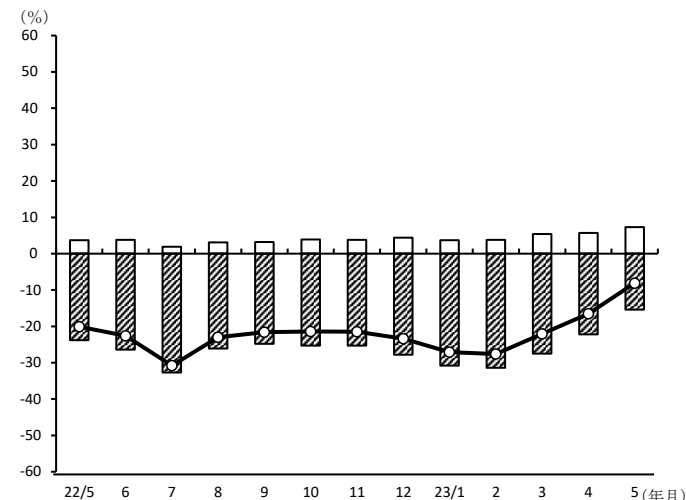
サービス業(前年同月比)

売上額



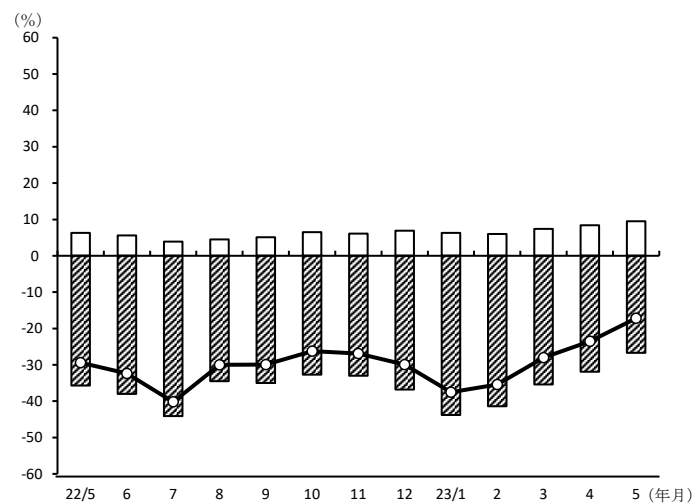
年/月	増加	減少	DI
22/5	19.3	-20.3	-1.0
6	19.6	-19.0	0.6
7	15.0	-27.3	-12.3
8	15.3	-23.4	-8.1
9	16.8	-19.1	-2.3
10	22.4	-16.4	6.0
11	21.8	-15.6	6.2
12	23.9	-18.4	5.5
23/1	21.2	-22.3	-1.1
2	22.8	-18.9	3.9
3	25.0	-15.5	9.5
4	28.0	-11.3	16.7
5	29.0	-8.1	20.9

資金繰り



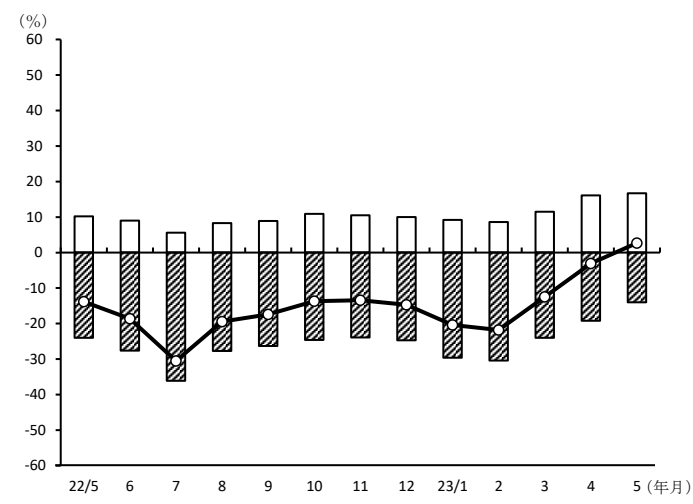
年/月	増加	減少	DI
22/5	3.7	-23.8	-20.1
6	3.8	-26.4	-22.6
7	1.9	-32.7	-30.8
8	3.1	-26.1	-23.0
9	3.2	-24.8	-21.6
10	3.9	-25.3	-21.4
11	3.8	-25.3	-21.5
12	4.4	-27.8	-23.4
23/1	3.7	-30.8	-27.1
2	3.8	-31.4	-27.6
3	5.4	-27.5	-22.1
4	5.7	-22.2	-16.5
5	7.3	-15.4	-8.1

採算



年/月	増加	減少	DI
22/5	6.3	-35.7	-29.4
6	5.6	-38.0	-32.4
7	3.9	-44.1	-40.2
8	4.5	-34.5	-30.0
9	5.1	-35.0	-29.9
10	6.5	-32.7	-26.2
11	6.1	-33.0	-26.9
12	6.9	-36.8	-29.9
23/1	6.3	-43.8	-37.5
2	6.0	-41.4	-35.4
3	7.4	-35.4	-28.0
4	8.4	-31.9	-23.5
5	9.5	-26.7	-17.2

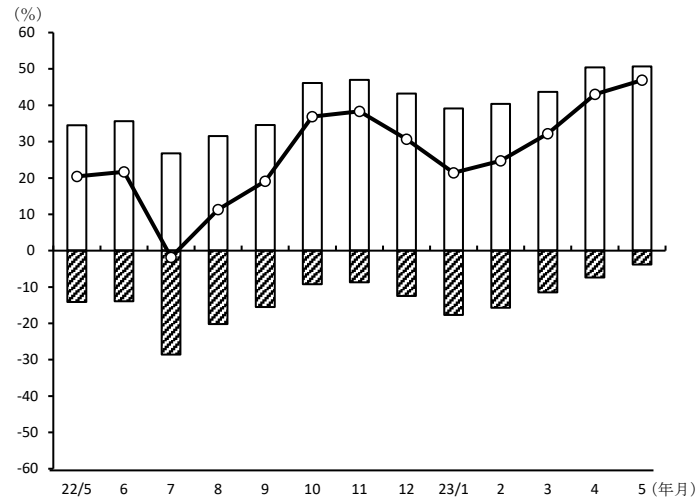
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/5	10.2	-24.0	-13.8
6	9.0	-27.6	-18.6
7	5.6	-36.1	-30.5
8	8.3	-27.7	-19.4
9	8.9	-26.3	-17.4
10	10.9	-24.6	-13.7
11	10.5	-23.9	-13.4
12	10.0	-24.7	-14.7
23/1	9.2	-29.6	-20.4
2	8.6	-30.4	-21.8
3	11.5	-24.0	-12.5
4	16.1	-19.2	-3.1
5	16.7	-14.0	2.7

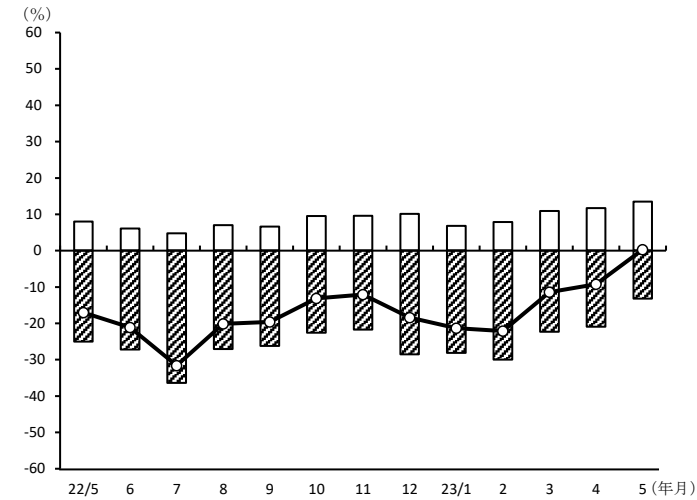
サービス業【旅館】（前年同月比）

売上額



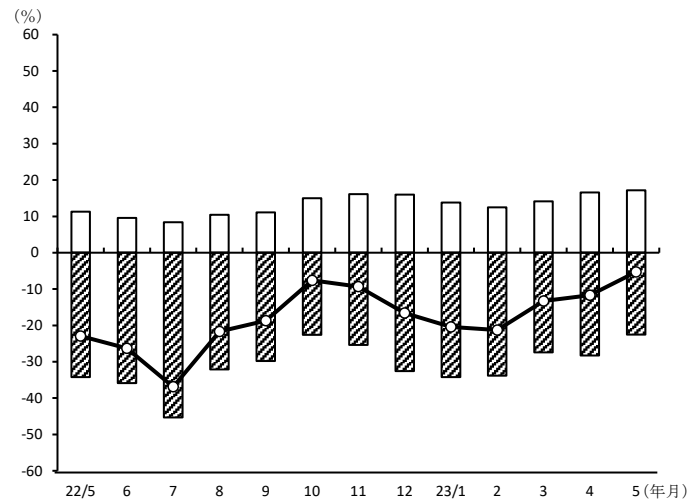
年/月	増加	減少	DI
22/5	34.5	-14.1	20.4
6	35.6	-13.9	21.7
7	26.8	-28.6	-1.8
8	31.5	-20.2	11.3
9	34.6	-15.5	19.1
10	46.1	-9.2	36.9
11	47.0	-8.7	38.3
12	43.2	-12.5	30.7
23/1	39.1	-17.7	21.4
2	40.4	-15.7	24.7
3	43.7	-11.5	32.2
4	50.4	-7.4	43.0
5	50.7	-3.8	46.9

資金繰り



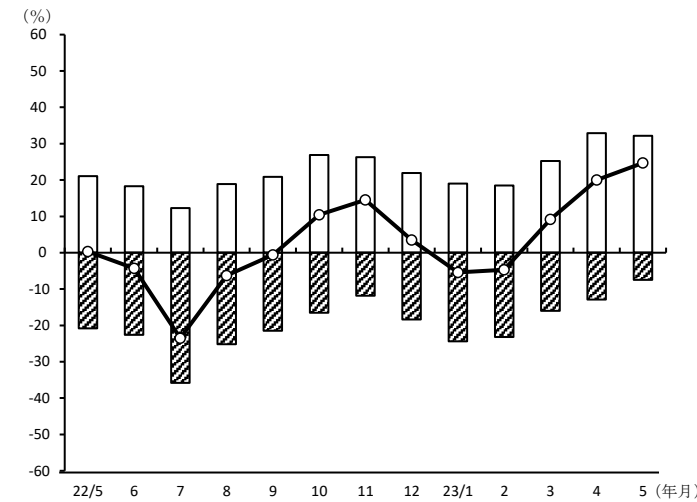
年/月	増加	減少	DI
22/5	8.0	-25.0	-17.0
6	6.1	-27.2	-21.1
7	4.8	-36.4	-31.6
8	7.0	-27.1	-20.1
9	6.6	-26.2	-19.6
10	9.5	-22.6	-13.1
11	9.6	-21.7	-12.1
12	10.1	-28.5	-18.4
23/1	6.8	-28.1	-21.3
2	7.9	-30.0	-22.1
3	10.9	-22.3	-11.4
4	11.7	-20.9	-9.2
5	13.5	-13.2	0.3

採算



年/月	増加	減少	DI
22/5	11.3	-34.2	-22.9
6	9.6	-35.9	-26.3
7	8.4	-45.3	-36.9
8	10.4	-32.1	-21.7
9	11.1	-29.8	-18.7
10	15.0	-22.6	-7.6
11	16.1	-25.4	-9.3
12	16.0	-32.6	-16.6
23/1	13.8	-34.2	-20.4
2	12.5	-33.8	-21.3
3	14.1	-27.4	-13.3
4	16.6	-28.3	-11.7
5	17.2	-22.5	-5.3

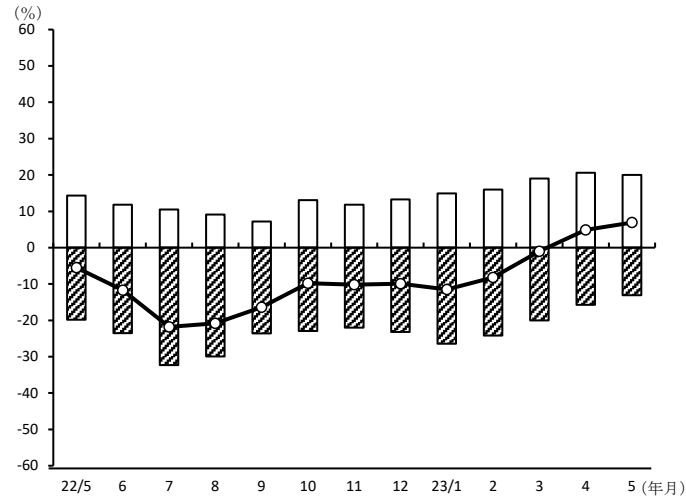
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/5	21.1	-20.8	0.3
6	18.3	-22.6	-4.3
7	12.3	-35.8	-23.5
8	18.9	-25.2	-6.3
9	20.9	-21.5	-0.6
10	26.9	-16.5	10.4
11	26.3	-11.8	14.5
12	21.9	-18.4	3.5
23/1	19.0	-24.4	-5.4
2	18.5	-23.2	-4.7
3	25.2	-16.0	9.2
4	32.9	-12.9	20.0
5	32.2	-7.5	24.7

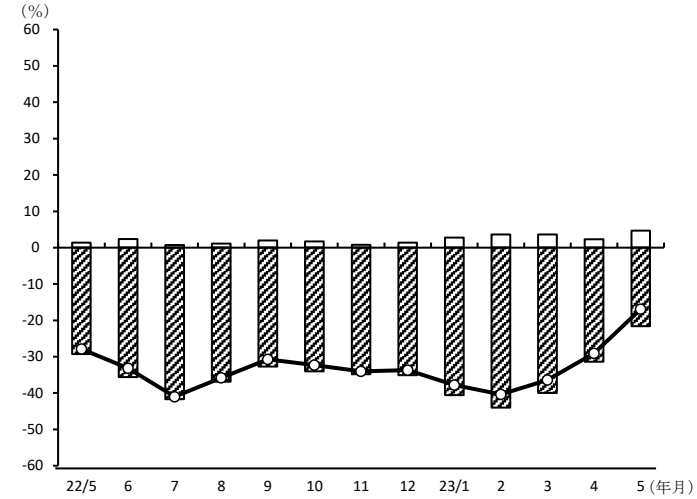
サービス業【クリーニング】（前年同月比）

売上額



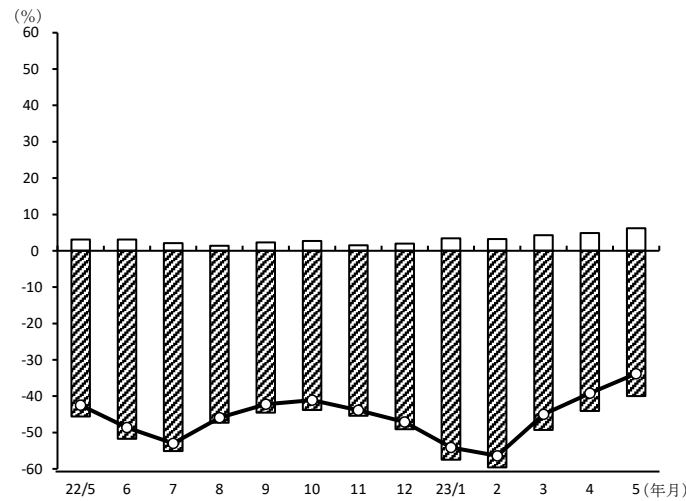
年/月	増加	減少	DI
22/5	14.3	-19.8	-5.5
6	11.8	-23.5	-11.7
7	10.5	-32.3	-21.8
8	9.1	-29.9	-20.8
9	7.2	-23.6	-16.4
10	13.1	-22.9	-9.8
11	11.8	-22.0	-10.2
12	13.3	-23.2	-9.9
23/1	14.9	-26.4	-11.5
2	16.0	-24.2	-8.2
3	19.0	-20.0	-1.0
4	20.6	-15.7	4.9
5	20.0	-13.1	6.9

資金繰り



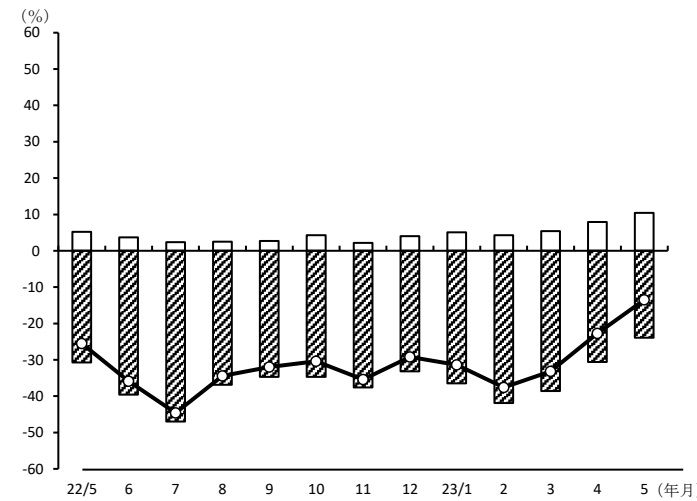
年/月	増加	減少	DI
22/5	1.4	-29.3	-27.9
6	2.4	-35.6	-33.2
7	0.7	-41.7	-41.0
8	1.1	-36.9	-35.8
9	2.0	-32.7	-30.7
10	1.7	-34.0	-32.3
11	0.8	-34.8	-34.0
12	1.4	-35.1	-33.7
23/1	2.8	-40.6	-37.8
2	3.6	-44.0	-40.4
3	3.6	-40.0	-36.4
4	2.3	-31.4	-29.1
5	4.7	-21.6	-16.9

採算



年/月	増加	減少	DI
22/5	3.1	-45.6	-42.5
6	3.1	-51.7	-48.6
7	2.1	-55.1	-53.0
8	1.4	-47.3	-45.9
9	2.3	-44.5	-42.2
10	2.7	-43.8	-41.1
11	1.5	-45.4	-43.9
12	2.0	-49.1	-47.1
23/1	3.4	-57.5	-54.1
2	3.2	-59.6	-56.4
3	4.3	-49.3	-45.0
4	4.9	-44.1	-39.2
5	6.2	-40.0	-33.8

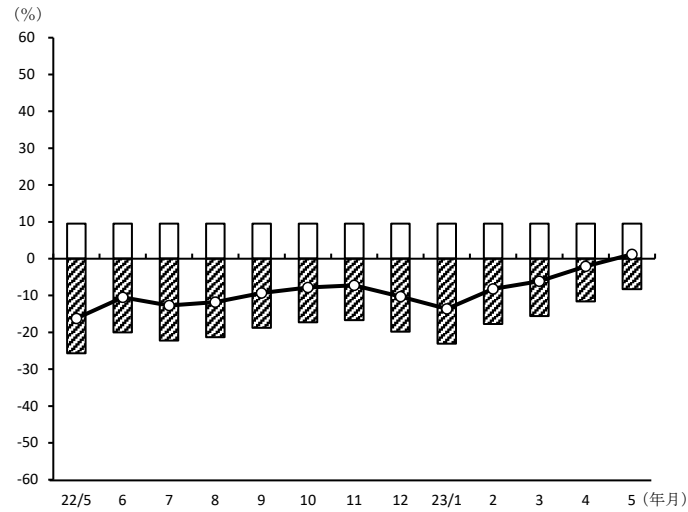
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/5	5.2	-30.7	-25.5
6	3.7	-39.6	-35.9
7	2.4	-47.0	-44.6
8	2.5	-36.9	-34.4
9	2.7	-34.7	-32.0
10	4.3	-34.7	-30.4
11	2.2	-37.6	-35.4
12	4.0	-33.2	-29.2
23/1	5.1	-36.5	-31.4
2	4.3	-41.9	-37.6
3	5.4	-38.6	-33.2
4	7.9	-30.6	-22.7
5	10.4	-23.9	-13.5

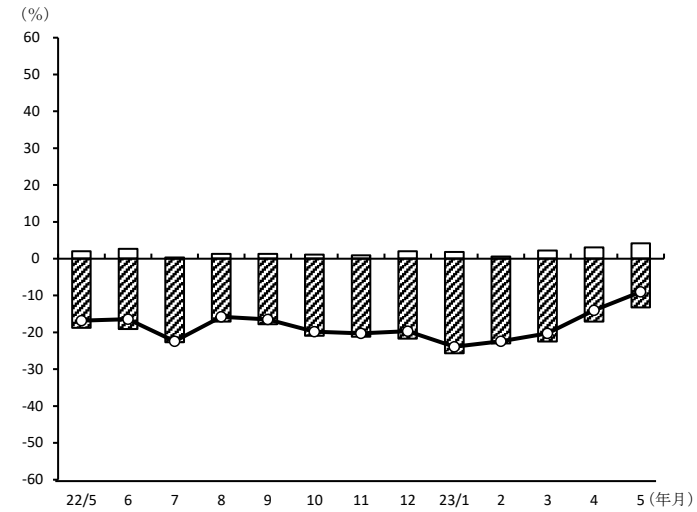
サービス業【理・美容】（前年同月比）

売上額



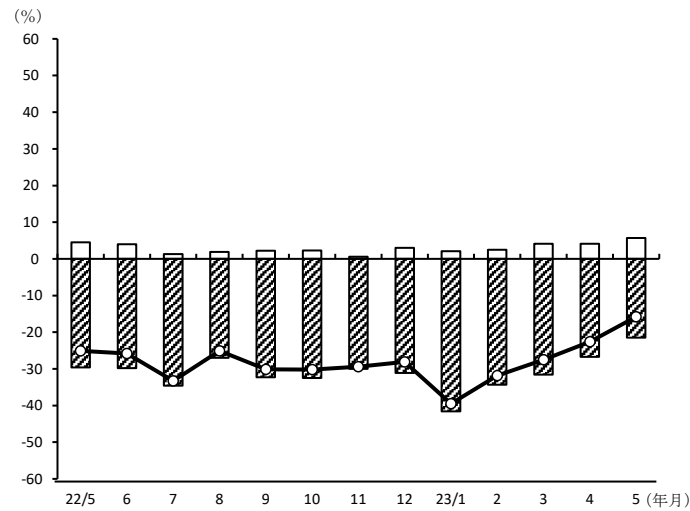
年/月	増加	減少	DI
22/5	9.5	-25.7	-16.2
6	9.5	-20.0	-10.5
7	9.5	-22.2	-12.7
8	9.5	-21.3	-11.8
9	9.5	-18.8	-9.3
10	9.5	-17.3	-7.8
11	9.5	-16.7	-7.2
12	9.5	-19.8	-10.3
23/1	9.5	-23.1	-13.6
2	9.5	-17.7	-8.2
3	9.5	-15.6	-6.1
4	9.5	-11.6	-2.1
5	9.5	-8.3	1.2

資金繰り



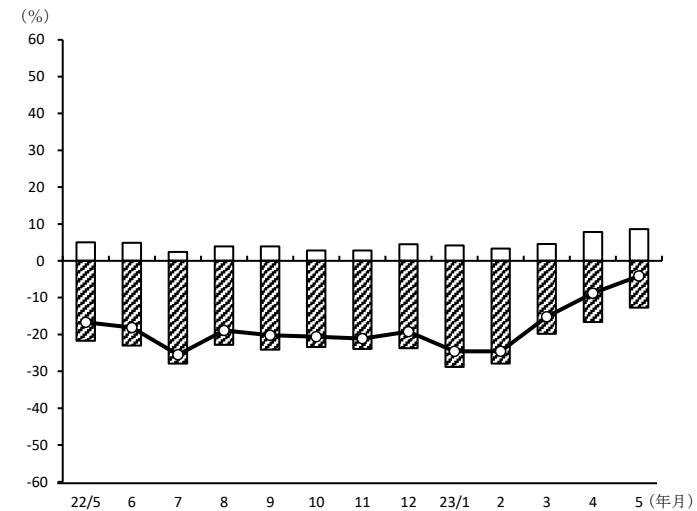
年/月	増加	減少	DI
22/5	2.0	-18.8	-16.8
6	2.7	-19.1	-16.4
7	0.3	-22.7	-22.4
8	1.3	-17.1	-15.8
9	1.3	-17.8	-16.5
10	1.1	-20.9	-19.8
11	0.9	-21.2	-20.3
12	2.0	-21.7	-19.7
23/1	1.8	-25.7	-23.9
2	0.6	-23.0	-22.4
3	2.2	-22.5	-20.3
4	3.1	-17.1	-14.0
5	4.2	-13.2	-9.0

採算



年/月	増加	減少	DI
22/5	4.5	-29.6	-25.1
6	4.0	-29.8	-25.8
7	1.3	-34.6	-33.3
8	1.9	-27.0	-25.1
9	2.2	-32.3	-30.1
10	2.3	-32.5	-30.2
11	0.6	-30.0	-29.4
12	3.0	-31.1	-28.1
23/1	2.1	-41.6	-39.5
2	2.5	-34.3	-31.8
3	4.1	-31.6	-27.5
4	4.1	-26.7	-22.6
5	5.7	-21.5	-15.8

業界の業況



年/月	増加	減少	DI
22/5	5.0	-21.7	-16.7
6	4.9	-23.0	-18.1
7	2.4	-27.9	-25.5
8	3.9	-22.8	-18.9
9	3.9	-24.1	-20.2
10	2.8	-23.4	-20.6
11	2.8	-23.9	-21.1
12	4.5	-23.7	-19.2
23/1	4.2	-28.8	-24.6
2	3.3	-27.9	-24.6
3	4.6	-19.8	-15.2
4	7.8	-16.6	-8.8
5	8.6	-12.7	-4.1

小規模企業景気動向調査(5月期)における商工会経営指導員の主なコメント

*コメントについては、経営指導員回答の原文を掲載。

1. 景気全般

<改善傾向を示すコメント>

物価高騰の影響で価格転嫁を進める事業者が多く、製造業・サービス業関連に売上増加の動きが見られる。

(秋田県かづの商工会)

コロナ禍、ウクライナ関係の物価高に社会全体が慣れ始めている。消費者・受注元の値上げに対する許容度も高まっている。採算の見直しを丁寧に計算している企業や、価格高騰のための説明や対応したサービス提供を相手先にし、適正な原価管理をしているところについては業況改善傾向。

(山形県南陽市商工会)

コロナが2類から5類に引き下げられた事は各業界に明るい材料となり、行動の抑制がないため回転率がよくなっている。しかしながら物価高騰は消費にブレーキがかかり、BtoCは思ったほど伸びていない傾向にある。そのような事情から顧客に選ばれる店の意識は高まっており、多様化するニーズを捉えた事業展開をする事業所は別事業からの売上等により収益を確保している。

(岐阜県東白川村商工会)

韓国人観光客受入再開により、飲食店・宿泊施設・観光バス等のサービス業者は徐々に以前の活気を取り戻しつつある。宿泊施設においては、週末は満室となったホテルも存在する。今後一層の観光客増加が見込まれているため、コロナ禍で企業体力を大変削られた事業者が、以前のような受入対応を実施できるかは要注意である。

(長崎県対馬市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

コロナ規制が緩和されたゴールデンウィークや5類以降の影響から消費活動の活性化による業況の好転が多くみられる。しかし、物価高騰・エネルギー高騰による影響により思うよりの利益確保には至っていない状況である。今後夏に向けて消費エネルギー増加が懸念される中、全業界で国からの支援を求める声が多数ある。

(秋田県白神八峰商工会)

前年同期と比較すると、アフターコロナの影響もあり多くの業種で回復傾向にあるが、中小企業は物価高騰、賃金引き上げ、社会保険料の引き上げ等により厳しい経営状況である。

(栃木県藤岡町商工会)

人の動きが活発化している中で、売上は回復傾向にあるが、原材料高の影響を受け、利益は売上の増加に追いついていない(原価率上昇)新たな方向性等について検討する必要がある。

(埼玉県戸田市商工会)

業種ごとにより景気が異なってきてはいるが、概ね全般的に売上がコロナ以前の数字と同様の水準まで来ている状況である。しかしながら、物価高騰によるコストが上がっている為所得自体は変更がない、もしくは、やや悪化に至っている事業所もある状況である。

(東京都調布市商工会)

新型コロナの位置づけが5類に移行されたことで、各種会合の懇親会や地域イベントなどが通常開催される形になってきた。人口交流の機会が増え売上回復している業種もあるが、物価高騰の影響からか一般消費者は低価格志向が強く、消費が停滞している。

(富山県富山市北商工会)

仕入が上昇している意見が強い。価格決定権を持つ小売は価格転嫁しやすい傾向であるものの、製造業や建設業では転嫁の交渉が難しそうである。材料の値上げは交渉余地があるものの、電気代やオイル代といった製造単価に反映させづらい値上がりは交渉余地が少ない傾向となっている。

(石川県鶴来商工会)

仕入単価・経費の高騰分を価格に転嫁しているものの、利益の確保が行えていない業種が多く見られる。また、地方の課題である人材不足が深刻であり、人材流出を防ぐため賃金引き上げも行っている事業者は負担が大きくなっている。

(兵庫県新温泉町商工会)

・多くの業種が、仕入価格や燃料高騰の影響を受けている。・食料品等の価格高騰により、価格転嫁しやすい情勢だが、価格転嫁しきれていない業種が多い。・価格転嫁により売上単価上昇し、見かけ上、売上増加しているが、コスト高騰により、採算はやや悪化している業種が多い。

(島根県石中央商工会)

全般的に受注量が減少するなか、地域的に新規顧客がつかないため見通しが立てづらい。同時に年々上昇する最低時給により従業員を固定で確保できず、突発的な受注があっても対応できない為、断るケースも多く、受けても逆に赤字になることもあり、収支を保つことが非常に困難な状況である。現状、個人事業主の多い当管内では代表自ら体力の限界を超えて働ないと経営が成り立たない環境である。

(熊本県八代市商工会)

2. 製造業

<改善傾向を示すコメント>

食品製造業にかんしては、コロナによる行動制限解除後、初めてのGWとなり、土産物品などの加工食品が好調であった。

(静岡県清水町商工会)

以前と比較すると半導体部門の部品供給も幾分入荷が見込まれるようになり、徐々にではあるが稼働も上向いている状況にある。食料品製造に関しても、GWによる需要の増加が見込まれ、昨年と比較すると増加傾向にある。しかし、依然として物価高騰が高止まりをみせていることから利幅の少ない経営を強いられているのが現状である。

(福島県会津美里町商工会)

販売価格への価格転嫁が進んではいるが、未だ過去の納入価にとらわれている顧客も多い。

(千葉県香取市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

食料品製造業においては、コロナ禍が終わり、むしろ売上げが下がっている状況にある。惣菜の需要が減少している。

(宮城県栗原南部商工会)

人材不足。苺の生産時期が終わり、自社雇用していた人材を県外の製造農家へと出向させて人材の循環活用に取り組んでいる。また、ハウスのモニタリングや環境制御装置を導入し、湿度・温度・雨量・天候などを感知できるDX化に取り組み、生産力を上げている。

(静岡県掛川みなみ商工会 大須賀)

食品製造業：コロナ5類移行とGWにより取引先の飲食店や行楽関連業者の需要が高まっているが材料価格とエネルギーコストの高騰のため、利益は伸びていない。機械金属製造業：自動車関連は売上がやや回復した。

(山梨県市川三郷町商工会)

アパレルの製造業の事業者は、経済正常化による売上の回復はみられるものの、仕入価格の高騰により利益が圧されている。また、業務量に対して人材不足の状況であるが、人材確保の余裕がない。

(岐阜県本巣市商工会)

食品製造業では、観光客が戻ってきたことで店舗販売の売上げは持ち直しつつあるが、スーパー等への卸売部門については、厳しい状況が続いている。また、機械・金属製造業からは、仕入単価の上昇は落ち着いてきており、仕入単価の上昇分は価格へ転換できているが、人件費の増加分は価格転嫁できていない。

(京都府福知山市商工会)

食料品関連は、前年と比較すると人の動きが出ていて全体的に好調であり、5月においても売上は増加している。原材料は多少落ち着いてきたものもあるが、値上げが続いているものも多い。繊維工業は、受注は比較的安定しているが、材料費高騰や人件費上昇により利益を圧迫している。価格転嫁が出来ておらず苦慮している事業者も見受けられる。また、多品種小ロット生産が増えており、生産能率が上がりず結果引き合いに応えきれない事業者もいる。機械・金属関連は、単価交渉による売上増ではあるが、受注の動きは悪い。採算は保ててはいるが、今後も低調予測のため、資金繰りには不安あり。

(鳥取県鳥取市東商工会)

食品製造業においては、依然として原材料高騰の影響を受けており利益があまり得られていない。品不足の状況は改善されつつある。また、観光地向け商品は需要が回復しているが、そうでない地域は厳しい景況感が続いている。

(岡山県真庭商工会)

リーマンショック時よりも売上が厳しい。コロナ禍で生産しすぎた分の調整を行なっている。原材料の高騰により資金繰りが厳しい。

(鹿児島県日置市商工会 日吉支所)

3. 建設業

<改善傾向を示すコメント>

コロナ禍で止まっていた現場が動き出し、受注増。各会社の受注良好で、公共工事の入札には以前より人がいない。

(山形県南陽市商工会)

仕事の引き合いがあってもすぐに対応できないことが多く、人手不足の状態が続いている。仕入単価が上昇しているが一部は価格転嫁しており、他の業種に比べると一定の利益は確保できている。

(新潟県妙高高原商工会)

受注は前年並みに確保できているが、資材や燃料の高騰の影響が大きい。しかし、多くの事業者はなんとか利益確保できている。

(島根県石中央商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

コロナの緩和により事業も活発になりつつあるが、原材料費が高騰に加え、慢性的な人手不足と高齢従業員が多く、工期遅れ等が生じるなど影響も出ている。

(青森県青森市浪岡商工会)

GWの影響により、現場の稼働に関しては一時的にストップはしたものの、受注量に関しては順調に推移しているものと思われる。しかし、建設資材の価格高騰も継続しており、資材メーカーからのカタログ価格もひと月からふた月スパンで変動がみられ、その都度メーカーに価格を問い合わせながら対応しており、余計な手間が掛かっている状況にある。物流の遅れは解消されつつあるが、価格がなかなか落ち着かず、高止まりの状況が継続している。

(福島県会津美里町商工会)

建設業全体では工事受注は増加傾向であるが、小規模事業者ベースとすると、売上はやや増加にとどまっている。原因としては人手不足により工期が長期化するなか次の受注がくる中で、受けたくても受けられないという状況が発生し、機会損失が起きている。

(茨城県坂東市商工会)

職人の高齢化に伴う廃業が多く、元請け、下請け数は増加しているが、売上が増えても仕入価格、外注費用も上昇傾向であり、なかなか利益が出にくい状況にある。

(栃木県藤岡町商工会)

個人向け住宅の新規着工がひと段落し、売上は堅調なものの先行きには不透明感がある。引き続き現場作業員の不足が課題となっている。

(東京都昭島市商工会)

住宅関連の事業者は、インボイス対応と非対応で明暗が分かれており、受注格差が始めている。

(長野県戸倉上山田商工会)

今年度は公共工事の受発注が少ないため、それに依存している事業者は年間の売上計画が立てられない状況である。中には民間工事を上手に受注しているところもあるが、事業者の営業力によりレベル感がある。

(岐阜県高山北商工会)

土木建設業では、地域外の引き合いもあるが、人員不足であまり展開できていない。住宅建築業では、外注先の一人親方を含め全体に職人の高齢化が課題となっている。現場に向かう前には入社せねばならず、山間地域であるため、外からの求人は難しい。

(愛知県下山商工会)

仕事量の波がかなりあり、安定させることが難しい。5月の受注は増えたが6月以降は不透明。燃料代も高いため、経費削減を心掛けている。

(岡山県瀬戸内市商工会)

人手不足が常態化、専門技術職が不足しており外国人労働者の雇用が増加している。

(福岡県みやま市商工会)

木造建築工事業では原価高騰の影響で、1年前と比較すると仕入れ費用が3割程度増加。また、職人の不足が深刻な問題となってきている。また、建築に係る様々な規制が強化されており対応に苦慮している。このままでは、中小の建築業は工事ができなくなるのではと感じている。

(佐賀県嬉野市商工会)

4. 小売業

<改善傾向を示すコメント>

仕入上昇ではあるものの、販売単価を上げており、採算はやや好転。客数は不変であるが、客単価は上昇している。

(石川県鶴来商工会)

食料品関連では、主にGWでの客足が戻ってきている。コロナの5類感染症移行による影響ではないかと推測。卵等仕入れコストは依然上昇しているものの売上回復に期待が持てる状況となってきた。

(滋賀県瀬田商工会)

観光客の増加に伴い、売上額は増えている印象。仕入単価は引き続き上昇しているが、仕入れ単価上昇を踏まえて売値を上げている事業者が多くいると思われる。そのため、全てのお店とは言えないが、利益率をしっかりと確保している小売業もいるのが現状である。

(沖縄県竹富町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

食料品・耐久消費財関連の事業者は物価高騰の影響のため、仕入価格の上昇→価格転嫁→消費の買い控え、と悪循環となりつつある。

(北海道新ひだか町商工会)

新たに、閉店のテナントに地域外のスーパーの入居が決まった。大手のスーパーは良いが、地域のお店は廃業の嵐である。今年度と11年前の小売業者の数は、半分だった。地域の小売店を取り巻く環境は、非常に厳しい。

(静岡県奥浜名湖商工会)

衣料品…変化はあまりないが、電気代高騰による経費増加の負担の方が不安。お客様も多くないため、普段は節電対応しているが、今後冷房等の利用でさらに経費が増えることが懸念される。食料品…全般的な食料品値上げの影響が継続している。取引先に学校給食があるため、ある程度の売上は維持出来ているものの、街の人通りが減少しており、一般顧客の来店数減少を感じている。耐久消費財…前年同月と比較し売上はほぼ横ばいだが、タイヤ、オイル関係といった仕入単価は値上がりし続けている。今月は1年の中で最も閑散としている時期であり、値上げされることは利益ひっ迫など厳しい局面にあると感じている。

(秋田県由利本荘市商工会 岩城支所)

GW月でもあった為、人の動きも活発となり、売上も昨年に比べると増加傾向にあるものと思われる。しかし、物価高騰による影響は引き続き継続しており、利幅の少ない経営を強いられているのが現状である。依然として実質賃金もマイナスに転じていることから、食料品や生活必需品をはじめとした商品を中心とした必要最小限の消費が目立っている。

(福島県会津美里町商工会)

行動制限が緩和されたことにより対昨年比の売上額は増加している。仕入価格の上昇や電気料の高騰にも現在はなんとか持ちこたえているが、今後もこの状態が続くと厳しい。

(栃木県市貝町商工会)

衣料品小売業および家電小売業は、仕入単価がいくぶん上昇しているほかは前年並み。食料品小売業は、販売単価の上昇に伴う客単価の上昇により売上額は増加しているが、それ以上に仕入単価が上昇しているため採算は悪化している。

(新潟県妙高高原商工会)

仕入価格の上昇で資金繰り面の不安も続く、回復が見通しづらい状況で、資金繰り面に不安を抱える声も依然として大きい。客単価の減少は低調のまま推移。大手大型スーパーが当会館内に多いため、価格面での競争は不可能な状態。厳しい経営環境が続いている。

(滋賀県長浜市商工会)

衣料品関連の事業者は、消費者の外出意欲の増加に伴い売上は大きく増加したが、電気料金の値上げによる消費意欲の低下が懸念される。食料品関連の事業者は、6月以降も仕入れ価格の高騰が続くため、価格転嫁が困難になってきている。耐久消費財関連の事業者は、家電製品が故障してからの買換えが主流になっており、業界全体も苦戦している。

(鳥取県大山町商工会)

売上は維持もしくはやや増加傾向にあると思われるが、電気代などが値上がりし、経費がかかるため利益減少傾向が見られる。一部では、性能の良い設備を導入し、電気代などのコストカットに取り組んでいるところもある。

(鹿児島県伊佐市商工会)

5. サービス業

<改善傾向を示すコメント>

宿泊業では全国旅行支援が6月で終わることによりほとんどの宿泊施設で満室状態が続くなど状況は好転している。それに伴い洗濯業の受注も1、2年前と比べると大幅に増加し嬉しい悲鳴となっている。理美容に関しても各団体で総会を盛大に開催されている影響もあり売上増加となっている。しかし宿泊業では旅行支援がなくなった後の売上確保が懸念されている。

(秋田県白神八峰商工会)

旅館業は、復調傾向が顕著。大型連休はにぎわいを見せ、客室稼働率が前年同期比で4倍となった宿泊施設もある。一方で課題の人手不足が顕在化。引き続き電気や食材費の高騰に苦慮し、採算が悪化している側面もある。洗濯業の売上は前年同期比で増加したが、客数および持込点数が減少している。電気代が30%以上増加となったが、燃料費については大きな変動無し。業界全体で上向きの印象。理美容は、原油高でも影響のない薬剤を使用している事業所は仕入価格高騰の影響なし。一方で、仕入価格高騰の影響を受けているが、価格転嫁できていない事業所も多い。全体的に客数は安定。

(鳥取県鳥取市東商工会)

旅館業に関しては顧客がほぼコロナ禍前にもどりGWは例年になく盛況だった。客数制限を継続している事業者が多く、対応できないほど。料金については軒並み上げているが集客にはあまり影響ないとのこと。

(熊本県小国町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

旅館業については、客足回復傾向。燃料費高騰にてランニングコスト上昇。人件費上昇も手伝い、利益圧迫。価格の見直しを常に検討。洗濯業については、燃料費高騰で価格転嫁が厳しく採算悪化。理美容業は不変。

(山形県南陽市商工会)

GW期間中には、多くの人出があり、観光関連産業を中心に昨年よりも需要が増加した。宿泊施設もGW効果もあって、昨年よりも稼働状況は良好であった。これらに付随するように理美容業に関しても、お出かけ前の施術需要が発生するなど、旅行を中心とした関連消費が多く目立っているようであった。

(福島県会津美里町商工会)

サービス業については、コロナの影響が少なくなったことによる需要の回復よりも、原材料高などによる仕入価格の高騰が大きく影響し、収益を圧迫している印象。

(東京都昭島市商工会)

コロナ禍がかなり落ち着いてきて観光客は戻ってきているが、コロナ禍が続いて宿泊業の廃業や外国人への売却が相次いでいる。昔からの温泉街の一部はゴースタウン化しつつあり、温泉街全体のイメージ悪化による観光客の減少が懸念される。理美容業は、地域住民の高齢化と人口減少により客数が減少しているうえ、小売業のように販売単価の改定が難しく、水道光熱費等の上昇分が利益の減少に直結するため、非常に厳しくなっている。

(新潟県妙高高原商工会)

理美容業は、仕入価格の10%程度上昇や水道光熱費の上昇等による影響が出ている。固定客の来店頻度は変わらず売上は維持しているものの、値上げすることによる客離れが心配で価格改定を躊躇している。

(富山県富山市北商工会)

旅館業：重油価格が高騰している。電気代も以前に比べ上がっているうえに来月からの値上がりも怖い。コロナ禍以降なんとか売上を確保しながら、まるで鉄棒にぶら下がる様な気持ちで手を放さずにここまで耐えて来たが、このコスト高は厳しい。気持ちが折れそうになる。人手もいない。洗濯業：後継者がいない。売上が下がって後継者を作ることが出来ない。水道代は変わらないが、重油が高く、運搬時のガソリン代も上がっていて大変厳しい。来月から3割を超える値上がりとなる電気代が心配。

(石川県山中商工会)

売上は前年比より上昇し、コロナ禍の影響は脱却しつつあるが、シャンプー等の仕入れ価格が昨年同時期よりも10%以上値上げされており、水道光熱費も値上がりするなど、利益率は相当に厳しい。サービス料金の値上げを検討せざるを得ない状況となっている。

(山口県和木町商工会)

韓国人観光客の受入再開により、飲食・宿泊を中心としたサービス業は売上が徐々に回復しつつあるが、新型コロナウイルス感染症禍で約3年間売上が計上できなかった事業者は、運転資金確保のため借入相談を実施している。

(長崎県対馬市商工会)

宿泊業は全国旅行支援や建設関連の長期滞在、連続休暇等の時期もあり稼働率は高めで推移している。その他の業種については特に変化は見受けられないものの、仕入れ単価は高止まりしている状況である。

(鹿児島県南九州市商工会)